

北海道議会時報

令和6年第1回定例会

北海道議会議務局

も く じ

議会日誌	1
令和5年度補正予算の概要	2
令和6年度当初予算の概要	4
定例会	
概要	6
本会議	8
提出案件	16
会議案	20
意見案	23
請願	25
委員会	
議会運営委員会	26
常任委員会	30
総務委員会	
総合政策委員会	
環境生活委員会	
保健福祉委員会	
経済委員会	
農政委員会	
水産林務委員会	
建設委員会	
文教委員会	
特別委員会	41
産炭地域振興・エネルギー調査特別委員会	
北方領土対策特別委員会	
新幹線・総合交通体系対策特別委員会	
人口減少問題・地方分権改革等調査特別委員会	
子ども政策調査特別委員会	
食と観光調査特別委員会	
北海道地方路線問題調査特別委員会	
予算特別委員会	47
1月・2月・3月の出来事	57

本会議及び委員会の詳細については、
会議録をご覧ください。



本書においては、便宜上、会派の名称を
次のとおり表記した。

自民党・道民会議	-----	自民
民主・道民連合	-----	民主
北海道結志会	-----	結志
公明党	-----	公明
日本共産党	-----	共産
維新・大地	-----	維新

議 会 日 誌

▶ 1 月

- 10日(水) 各常任委員会
11日(木) 各特別委員会

▶ 2 月

- 6日(火) 各常任委員会
7日(水) 各特別委員会
14日(水) 議会運営委員会
20日(火) 議会運営委員会
各常任委員会
各特別委員会
21日(水) 議会運営委員会
[第1回定例会開会]
本会議
(会期決定、道政執行方針並びに
提案説明、教育行政執行方針等)
28日(水) 議会運営委員会
本会議
29日(木) 議会運営委員会
本会議
(代表質問)

▶ 3 月

- 1日(金) 議会運営委員会
本会議
(代表質問)
4日(月) 議会運営委員会
本会議
(追加提案説明、一般質問)

- 5日(火) 議会運営委員会
本会議
(一般質問)
6日(水) 議会運営委員会
本会議
(一般質問)
7日(木) 議会運営委員会
本会議
(一般質問、予算特別委員会設置等)
予算特別委員会
(3分科会設置)
予算特別委員会第1・第2・第3分科会
8日(金) 予算特別委員会
(補正予算先議)
議会運営委員会
本会議
(予算特別委員長報告、議案可決)
12日(火) 予算特別委員会第1・第2・第3分科会
(各部所管審査)
13日(水) 予算特別委員会第1・第2・第3分科会
(各部所管審査)
14日(木) 予算特別委員会第1・第2・第3分科会
(各部所管審査)
15日(金) 予算特別委員会
(総括質疑等)
18日(月) 各常任委員会
各特別委員会
19日(火) 議会運営委員会
本会議
(各委員長報告、追加提案説明、
議案可決等)
[第1回定例会閉会]

令和5年度補正予算の概要

次のとおり補正予算について審議し、可決

○令和5年度一般会計補正予算(第6号)

(単位 千円)

歳 入	歳 出
地方交付税	総務費
47,277	756,172
国庫支出金	総合政策費
22,863,725	352,704
道債	環境生活費
1,718,000	3,798,467
	保健福祉費
	3,284,324
	農政費
	8,387,845
	水産林務費
	3,445,468
	警察費
	13,068
	教育費
	4,590,954
計	計
24,629,002	24,629,002

令和6年第1回定例会で可決した一般会計補正予算は、総額約246億2,900万円。

歳出予算の主なものは、介護等人材を確保するため、介護・障がい福祉サービス事業所が行う介護職員等の処遇改善の取組を支援することとし、22億100万円、市町村等が行う水道施設の耐震化等に対して支援することとし、生活基盤施設耐震化等補助金34億8,300万円、水田や畑作、野菜産地の競争力強化を図るため、農業者団体等が行う施設の整備等に対して支援することとし、産地生産基盤パワーアップ事業費52億4,900万円、水産業の持続的な生産体制を構築するため、漁業協同組合が行う施設の整備に対して支援することとし、水産業振興構造改善事業費21億6,600万円、公立学校における情報通信機器等を整備するため、公立学校情報機器整備基金に積み立てることとし、29億円。

これらに見合う歳入予算の主なものは、国庫支出金228億6,300万円、道債17億1,800万円。

○令和5年度一般会計最終補正予算(第7号)

(単位 千円)

歳 入	歳 出
道税 △	議会費 △
355,000	156,315
地方消費税清算金 △	総務費
18,134,820	18,395,612
地方譲与税	総合政策費
5,873,000	113,651
地方特例交付金	環境生活費 △
62,198	1,264,055
地方交付税	保健福祉費 △
17,248,255	58,323,169
交通安全対策特別交付金 △	経費 △
1,000	2,619,085
分担金及び負担金 △	農政費 △
3,985,931	12,951,104
使用料及び手数料 △	水産林務費 △
666,460	3,483,854
国庫支出金 △	建設費 △
65,261,580	6,728,170
財産収入 △	警察費 △
199,157	3,374,921
寄附金	教育費 △
170,914	4,108,127
繰入金 △	災害復旧費 △
10,745,312	1,378,455
諸収入	公債費 △
1,025,692	381,173
道債	諸支出金
3,069,079	4,394,011
市町村たばこ税道交付金	
34,968	
計 △	計 △
71,865,154	71,865,154

○令和5年度特別会計最終補正予算

(単位 千円)

会 計 名	金 額
公 債 管 理 特 別 会 計	1, 4 1 8, 0 3 4
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	1 0, 2 6 7, 9 9 9
中 小 企 業 高 度 化 資 金 貸 付 事 業 特 別 会 計	△ 5 4, 3 5 7
苫 小 牧 東 部 地 域 開 発 出 資 特 別 会 計	8 0 1, 8 8 8
石 狩 湾 振 興 地 域 開 発 出 資 特 別 会 計	9 4, 3 6 9
就 農 支 援 資 金 貸 付 事 業 等 特 別 会 計	△ 1, 4 0 9
道 営 住 宅 事 業 特 別 会 計	8 0, 1 8 1
住 宅 供 給 公 社 経 営 健 全 化 資 金 貸 付 事 業 特 別 会 計	1, 0 0 0, 0 0 0
地 方 競 馬 特 別 会 計	1 9 6, 7 1 5
公 共 下 水 道 事 業 会 計	△ 1 6 7, 6 0 6
流 域 下 水 道 事 業 会 計	△ 1, 2 8 1, 4 6 5
電 気 事 業 会 計	8 1, 8 7 1
工 業 用 水 道 事 業 会 計	△ 2 2, 5 2 3
病 院 事 業 会 計	1 0 0, 8 4 1
計	1 2, 5 1 4, 5 3 8

令和6年第1回定例会で可決した最終補正予算の総額は、一般会計約718億6,500万円の減額、特別会計約125億1,400万円の増額。

一般会計に係る歳出予算のうち増額補正の主なものは、海外からの観光客による消費回復と本道観光の高付加価値化を図るため、海外個人旅行者の誘客・受入に向けた取組を緊急的に実施することとし、1億5,500万円を計上。

減額補正の主なものは、事業の確定等に伴い、感染症病床確保促進事業費366億8,600万円、軽症者等用宿泊施設借上事業費93億3,900万円、税関係交付金及び地方消費税清算金109億7,200万円、地域医療介護総合確保基金関連経費103億8,200万円を減額。

これらに見合う歳入予算の主なものは、地方譲与税58億7,300万円、地方交付税172億4,800万円を増額、地方消費税清算金181億3,400万円、国庫支出金652億6,100万円、繰入金107億4,500万円を減額。

令和6年度当初予算の概要

次のとおり一般会計予算及び特別会計予算について審議し、可決

○令和6年度一般会計予算

(単位 千円)

歳 入	歳 出
道 税	議 会 費
地方消費税清算金	総 務 費
地方譲与税	総合政策費
市町村たばこ税道交付金	環境生活費
地方特例交付金	保健福祉費
地方交付税	経 済 費
交通安全対策特別交付金	農 政 費
分担金及び負担金	水産林務費
使用料及び手数料	建 設 費
国庫支出金	警 察 費
財産収入	教 育 費
寄附金	災害復旧費
繰入金	公 債 費
諸収入	諸支出金
道 債	予 備 費
計	計

○令和6年度特別会計予算

(単位 千円)

会 計 名	金 額
公債管理特別会計	424,135,545
国民健康保険事業特別会計	475,576,023
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	1,143,066
中小企業高度化資金貸付事業等特別会計	1,189,779
苫小牧東部地域開発出資特別会計	319,488
石狩湾新港地域開発出資特別会計	207,037
就農支援資金貸付事業等特別会計	388,329
沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計	202,885
林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計	256,981
道営住宅事業特別会計	15,637,679
住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計	31,763,528
地方競馬特別会計	53,456,815
公共下水道事業会計	2,387,761
流域下水道事業会計	8,539,437
電気事業会計	5,875,359
工業用下水道事業会計	6,709,525
病院事業会計	19,498,161
計	1,047,287,398

令和6年第1回定例会で可決した令和6年度当初予算は、昨年11月に示した収支対策の方向性に沿った取組を着実に進めるとともに、限りある行財政資源の効果的・効率的な配分や国の施策の積極的な活用などにより、道民の安全・安心の確保や子ども応援社会の実現に向けた取組など、道政執行方針で述べた政策を積極的に展開していくことを基本に編成することとし、一般会計予算は、総額約3兆215億4,400万円。

歳出予算の主なものは、本道の社会資本整備を計画的に進めるため、公共事業、特別対策事業、施設等建設事業などを合わせた、投資的経費全体で、3,646億2,400万円、私立学校の経営健全化等を図るため、私立学校等管理運営対策費補助金173億4,800万円、地域づくりの拠点である振興局と市町村等との協働や民間資金を活用した事業の推進のほか、地域の創意あふれる取組を支援するため、総額49億9,500万円、世界文化遺産である北海道・北東北の縄文遺跡群の適切な保存と活用を図るほか、国内外へその価値と魅力を広く発信することとし、縄文世界遺産活用推進強化費5,400万円、本道観光の高付加価値化に向けて、本道におけるアドベンチャー旅行の一層の普及拡大に取り組むほか、人手不足が深刻化する宿泊業における人材確保の取組などを実施することとし、総額18億1,800万円。

これらに見合う一般会計の歳入予算の主なものは、道税6,456億700万円、地方交付税6,340億円、国庫支出金3,138億4,200万円、道債5,275億4,700万円。

定 例 会

▶ 総額 4 兆688億3,100万円余の令和 6 年度当初予算を可決 ◀

概 要

- ① 令和 6 年度当初予算案等を審議する **第 1 回定例会**は、**2 月21日に招集**され、会議録署名議員の指定、諸般の報告、令和 6 年度能登半島地震による犠牲者に対する黙禱、議員派遣の報告を行い、**会期を 3 月19日までの28日間**と決定。
次に、**総額 4 兆688億3,100万円余の令和 6 年度当初予算案を含む議案88件及び報告 3 件**が提出され、知事から道政執行方針並びに提出議案に関する説明、教育長から教育行政執行方針に関する説明。
次に、**議案第87号及び第88号**を先議することに決定した後、質疑に入り、委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。
その後、議案等調査のため、2 月22日及び 2 月26日から 2 月27日までの本会議を休会することに決定して散会。
- ② 2 月29日から**代表質問**に入り、3 月 1 日に終結。
- ③ 3 月 4 日、**議案第89号ないし第103号**が追加提案され、知事から提案説明。
次に**一般質問**に入り、3 月 7 日に終結。直ちに**予算特別委員会を設置**し、議案第19号、第20号及び第47号ないし第49号を子ども政策調査特別委員会に、議案第29号を北方領土対策特別委員会に、議案第52号及び第57号を食と観光調査特別委員会にそれぞれ付託することに決定し、残余の議案を各委員会に付託。
- ④ 3 月 8 日、**議案第89号等15件**の先議案件に関する委員長報告の後、討論、採決の結果、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。
その後、各委員会付託議案等審査のため、3 月11日から 3 月15日まで及び 3 月18日の本会議を休会することに決定して散会。
- ⑤ **予算特別委員会**は、3 月 7 日に正・副委員長の互選を行い、3 分科会を設置。
3 月 8 日、「**令和 5 年度北海道一般会計補正予算（第 7 号）**」等について先議を行い、質疑、採決の結果、いずれも**原案可決**。
3 月12日から各分科会において各部所管の審査に入り、3 月14日に終了。3 月15日に各分科委員長報告の後、総括質疑を行い、付託議案に対する質疑を終結。採決の結果、いずれも**原案可決**。
- ⑥ 会期最終日の 3 月19日は、各付託議案に対する各委員会の委員長報告の後、**予算の組み替えを求め**る動議 1 件が提出され、説明、討論を行い、採決の結果、**否決**。次に、各付託議案について採決を行い、いずれも委員長報告のとおり**原案可決**。
次に、**北海道副知事の選任につき同意を求める件等の人事案件 4 件**が追加提案され、知事から提案説明の後、委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも**同意議決**。
次に、**会議案第 1 号「北海道議会委員会条例の一部を改正する条例案」等 2 件**が提案され、説明を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。
次に、**意見案第 1 号「朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）による日本人拉致被害者の全員帰国を果たし、拉致問題の完全解決を求める意見書」等 2 件**が提案され、説明及び意見案第 1 号の委員会付託を省略し、採決の結果、いずれも異議なく**原案可決**。
次に、請願 2 件を採択することについて、委員長報告を省略し、採決の結果、いずれも異議なく決定。
次に、議員派遣の件について決定。
最後に、閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について異議なく決定の後、**閉会**。

⑦ 提出案件の議決状況は次のとおりである。

提出者	件数	議決状況					報告のみ
		原案可決	同意議決	認定議決	意見を付し 認定議決	否決	
知事	110	103	4				3
議員・委員会	5	4				1	
計	115	107	4			1	3

本 会 議

■ 2月21日（水）

午前10時4分開会、富原亮議長、令和6年第1回定例会の開会を宣し、

日程第1 会議録署名議員の指定を行い、諸般の報告、令和6年能登半島地震による犠牲者に対する黙禱の後、議員派遣の報告。

日程第2 会期決定の件を議題とし、今期定例会の会期を本日から3月19日までの28日間と決定。

日程第3 議案第1号ないし第88号を議題とし、知事から道政執行方針並びに提出議案に関する説明、教育長から教育行政執行方針に関する説明。

日程第3のうち、議案第87号及び第88号を先議することについて異議なく決定。

議事進行の都合により午前10時57分休憩。午後1時1分再開。

議案第87号及び第88号に関する質疑に入り、



佐々木 大介 議員（自民） から、

- 1 水道施設の耐震化について
- 2 介護職員の処遇改善について
- 3 農業の生産基盤の強化について
- 4 学校における情報機器の整備

について

等について質問があり、知事及び教育長から答弁。



宮崎 アカネ 議員（民主） から、

- 1 物価高騰対策について
- 2 介護職員等処遇改善事業費について
- 3 生活基盤施設耐震化等補助金

について

- 4 北海道公立学校情報機器整備基金について
 - ・基金条例案について
 - ・基金積立金について
 - ・今後の機器更新について
 - ・高校生への情報端末配備について

等について質問があり、知事及び教育長から答弁。



丸山 はるみ 議員（共産） から、

- 1 介護職員等処遇改善事業費について
 - ・不十分な支援内容について
 - ・今後の支援継続について
- 2 生活基盤施設耐震化等補助金

について

・水道管更新が進まない要因と耐震化の見通しについて

・国への要請について

3 北海道公立学校情報機器整備基金について

・国への要請について

・機器更新の見通しについて

等について質問があり、知事及び教育長から答弁。質疑を終結。

委員会付託を省略し、議案第87号及び第88号を問題とし、採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

議案等調査のため、2月22日及び2月26日から2月27日までの本会議を休会することに決定し、午後1時54分散会。

■ 2月28日（水）

午後4時53分開議、諸般の報告の後、日程を延期し、午後4時54分延会。

■ 2月29日（木）

午前10時27分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第86号を議題とし、**代表質問**に入り、



笠井 龍司 議員（自民） から、

1 道政上の諸課題について

- ・新たな総合計画について
- ・地震津波対策について
- ・財政運営について
- ・委託業務における不正防止等

について

・子ども施策について

・野生鳥獣対策等について

・交通政策について

・行政のデジタル化等について

・生成AIについて

・縄文世界遺産の保存と活用に向けた取組について

・ワンヘルスについて

・金融・資産運用特区提案について

・北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョンについて

・食の輸出拡大戦略について

・観光振興について

・観光振興を目的とした新税について

・アドベンチャートラベルについて

・外国人材の確保について

- ・産業構造の転換について
- ・本道における電源構成等について
- ・高規格道路整備等による国土強靱化について
- ・本道農業・農村の振興について
- ・ブルーカーボンの推進について
- ・栽培漁業について
- ・森林づくりの推進について

2 教育問題について

- ・不登校対策について
- ・学校における働き方改革について

3 公安問題について

- ・災害時の治安確保について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から発言。高橋亨議員より議事進行に関する発言があり、議事進行の都合により午後0時20分休憩。議場内にて議会運営委員会を行い、午後0時28分再開し、議長から報告。議事進行の都合により午後0時29分休憩。午後3時45分再開し、



中川 浩利 議員（民主）から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・新たな総合計画について
 - ・重点政策について
 - ・人口減少対策について
 - ・子ども・子育て政策について

- ・経済政策について

2 行財政運営について

- ・財政運営について
- ・ふるさと納税をはじめとする民間資金の確保について
- ・「道庁（道行政の）イノベーション」と組織体制について
- ・道職員による不適切事案等の防止について

3 防災・減災について

4 医療・福祉課題について

5 経済と雇用対策について

6 エネルギー政策について

7 観光振興について

8 地方交通・物流政策について

9 環境政策について

10 第1次産業の振興について

- ・農業政策について
- ・林業政策について
- ・水産政策について

11 人権等施策について

12 北方領土返還要求運動などについて

13 教育課題について

- ・教員の働き方改革について
- ・いじめ認知件数及び不登校の児童生徒の増加について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後5時40分休憩。午後6時1分再開し、同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。議事進行の都合により午後6時51分散会。

■ 3月1日（金）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第86号を議題とし、**代表質問**を継続。



赤根 広介 議員（結志）から、

1 知事の基本姿勢について

- ・道政運営について
- ・令和6年度の重点政策について
- ・財政運営について

- ・北海道総合計画について

- ・組織機構改正について

- ・北海道強靱化計画について

- ・道の防災対策について

- ・休み方改革とラーケーションの推進について

2 道政の諸課題について

- ・交通問題について

- ・鳥獣対策について

- ・子ども子育て対策について

- ・福祉医療問題について

- ・経済対策について

- ・担い手対策について

- ・農業対策について

- ・水産業について

- ・大麻の対策強化などについて

3 教育問題について

- ・いじめ、不登校問題について

- ・地域人材の育成について

- ・生成A Iの活用について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午前11時57分休憩。午後1時2分再開し、同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があり、知事から答弁。



寺島 信寿 議員（公明） から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・道政執行方針について
 - ・新たな北海道総合計画の策定について
 - ・人口減少対策について

- ・交通問題について
 - ・GX金融・資産運用特区について
- 2 新時代に向けた成長戦略について
 - ・景気経済対策について
 - ・半導体関連産業について
 - 3 国際観光について
 - ・観光振興について
 - ・アドベンチャートラベルについて
 - 4 再生可能エネルギーの導入について
 - 5 保健福祉問題について
 - 6 農業問題について
 - 7 北海道・北東北の縄文世界遺産について
 - 8 スポーツについて
 - 9 ハイブリッドダムについて
 - 10 災害対策について
 - ・災害対策について
 - ・道路の防災対策について
 - 11 教育問題について
 - ・地域産業を支える産業人材の育成について
 - ・私学について
 - 12 公安問題について
 - ・新たな詐欺対策について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午後3時4分散会。

■ 3月4日（月）

午後1時56分開議、諸般の報告、議長から元議員西本美嗣氏（2月28日）の逝去について、弔意を表した旨報告の後、

日程第1 議案第89号ないし第103号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明。

日程第1の議案第89号ないし第103号に併せ、

日程第2 議案第1号ないし第86号を議題とし、**一般質問**に入り、



千葉 真裕 議員（自民） から、

- 1 北海道産水産物について
- 2 国際航空路線、海外との交流について
- 3 職業訓練について
- 4 災害時における障がい者の避難等について

- 5 EBPM（エビデンスに基づく政策立案）について
 - 6 政策評価について
- 等について質問があり、知事他から答弁。



清水 敬弘 議員（民主） から、

- 1 防災・減災対策について
- 2 総合物流対策について
- 3 野生鳥獣対策について
- 4 エネルギー対策について
- 5 水産業政策について

- 6 教育政策について
 - ・高校入試の出願手続の電子化について
 - ・スクール・サポート・スタッフ（SSS）について
 - ・スクール・サポート・スタッフ（SSS）の障がい者雇用について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があって、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後3時30分休憩。午後3時51分再開し、



和田 敬太 議員（自民） から、

- 1 防災・減災について
- 2 野生鳥獣対策について
- 3 スポーツ振興について
- 4 赤れんが庁舎のリニューアルについて

- 5 遠隔授業配信センター（T-b a s e）について
 - 6 通信制課程における養護教諭の配置について
- 等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



鈴木 仁志 議員（民主） から、

- 1 農業者支援について
- 2 温暖化に対応できる農業について
- 3 てん菜による輪作体系の維持について

- 4 カバークロップの推進について
- 5 農業用ドローンの普及支援について
- 6 鹿侵入防護柵の維持管理への支援について

- 7 農業者等への補助金の交付方法について
 - 8 宇宙日本食について
 - 9 産業支援機関とから財団への財政支援について
 - 10 食料の備蓄・物流施設整備への支援について
 - 11 公園樹木などの維持管理への支援について
 - 12 街路樹の維持管理について
 - 13 市街地開発整備に対する支援について
- 等について質問があり、知事他から答弁。同議員から発言があって、議事進行の都合により午後5時10分散会。

■ 3月5日（火）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第86号及び第89号
ないし第103号**を議題とし、**一般質問**を継続し、



今津 寛史 議員（自民）から、

- 1 防災・危機管理について
- 2 道路・河川整備等について
- 3 環境・ゼロカーボンについて
- 4 野生鳥獣対策について

等について質問があり、知事他から答弁。



鶴間 秀典 議員（結志）から、

- 1 空港国際化とグランドハンドリングについて
- 2 貨物新幹線について
- 3 海洋プラスチック・海岸漂着ゴミについて

- 4 ヒグマ対策について
- 5 太陽光発電について
- 6 たばこ対策について
- 7 道立阿寒湖畔診療所について
- 8 育児休業について
- 9 教育の諸課題について
 - ・高校配置計画における通信制高校について
 - ・IT人材・グローバル人材の育成について
 - ・学びの多様化学校について
 - ・普通科改革について
 - ・地域コーディネーターについて

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、教育長から答弁。議事進行の都合により、午前11時40分休憩。午後1時1分再開し、



武市 尚子 議員（自民）から、

- 1 災害対応について
 - ・災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）活動について
 - ・災害時の歯科、口腔ケア対策

について

- ・災害派遣精神医療チーム（DPAT）活動及び心のケアについて
 - ・ペットの災害対策について
- 2 死因究明の推進について
 - 3 部活動の地域移行について
 - 4 医療的ケア児への支援について
 - 5 特別支援教育の充実について
 - 6 ハンセン病問題について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



森 成之 議員（公明）から、

- 1 北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョンについて
- 2 航空問題について
- 3 保健福祉問題について
 - ・子ども・子育て環境の整備に

ついて

- ・「こども誰でも通園制度」について
- 4 食の輸出拡大戦略について
 - 5 民族共生象徴空間「ウポポイ」について
 - 6 教育問題について
 - ・グローバル人材の育成について
 - ・道立学校ICT支援員を活用した学校DX推進事業について
 - ・道立近代美術館等について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後2時18分休憩。午後2時41分再開し、



高田 真次 議員（自民）から、

- 1 水産業の振興について
- 2 流域治水について
- 3 官民連携の取組について
- 4 食の安全・安心について
- 5 がん治療対策について

- 6 北海道における縄文世界遺産の活用について
- 7 道立学校の廃校に伴う校舎等の利活用について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



鈴木 一磨 議員（民主） から、

- 1 政策形成や財政運営の在り方等について
- 2 観光振興税について
- 3 経済戦略について
- 4 エネルギー政策について

- 5 道営住宅の管理等について
- 6 地域公共交通対策について

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。同議員から再々質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時17分散会。

■ 3月6日（水）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、高橋亨議員（民主）から、2月29日の本会議における発言の取消しの申出があり、申出のとおり許可することについて、異議なく決定。

日程第1 議案第1号ないし第86号及び第89号ないし第103号を議題とし、**一般質問**を継続し、



植村 真美 議員（自民） から、

- 1 人材づくりについて
 - ・地域を知る専門人材づくりについて
 - ・地域おこし協力隊に対する支援について

- 2 地域の特徴を生かした観光・経済について
- 3 輸出戦略について
- 4 水田地帯の課題と振興策について
- 5 地域医療構想の進め方について
- 6 スクールロイヤーについて
- 7 地元の子どもに寄り添った教育の在り方について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



山根まさひろ議員（民主） から、

- 1 妊娠SOSについて
- 2 福祉関連事業について
- 3 ワクチン接種について
- 4 北海道受動喫煙防止条例について

- 5 デジタル化の推進について
- 6 EU圏への輸出拡大について
- 7 eスポーツについて
- 8 第2期・北海道ヒグマ管理計画について
- 9 教育課題について
 - ・教育活動における物価高騰等対策について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があって、知事から答弁。議事進行の都合により午前11時32分休憩。午後1時2分再開し、



戸田 安彦 議員（自民） から、

- 1 北海道データセンターパークについて
- 2 どさんこプラザの展開について
- 3 アイヌ文化の魅力発信について

- 4 再犯防止の推進について
- 5 道や市町村における人材確保について
- 6 地域公共交通計画の取組状況について
- 7 道路などのインフラの機能確保について
- 8 道産肉用牛の生産振興について
- 9 認知症施策の推進について
- 10 少年の非行防止対策について

等について質問があり、知事及び警察本部長他から答弁。



池端 英昭 議員（民主） から、

- 1 知事の政治姿勢について
- 2 北海道バレー構想について
- 3 デフスポーツの理解促進について
- 4 北海道医療大学移転問題について

- 5 熊の捕獲支援と担い手育成について
- 6 洋上風力発電に係る地域振興について
- 7 米粉の需要拡大について
- 8 漁業の担い手の確保・育成について
- 9 いじめ問題について
- 10 石狩警察署の新設について

等について質問があり、知事、教育長及び警察本部長他から答弁。同議員から再質問があって、知事及び教育長から答弁。議事進行の都合により午後2時34分休憩。午後3時1分再開し、



角田 一 議員（自民） から、

- 1 人口減少対策について
- 2 農業生産基盤の整備について
- 3 スポーツ振興について
- 4 住宅確保要配慮者の住宅確保策について

- 5 地域の国際化について
 - ・日本語指導が必要な児童生徒に対する指導・支援体制について
 - ・進学、就職、資格取得に対する支援について
- 等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



水口 典一 議員（結志） から、

- 1 Smart道庁の推進について
- 2 人口減少問題について
- 3 日本語教育の充実について
- 4 子ども政策について

- 5 地域の医師確保について
- 6 人手不足対策について

等について質問があり、知事他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。議事進行の都合により午後4時20分散会。

■ 3月7日（木）

午前10時1分開議、諸般の報告の後、

**日程第1 議案第1号ないし第86号及び第89号
ないし第103号**を議題とし、**一般質問**を継続し、



佐々木 大介 議員（自民） から、

- 1 少子化対策について
- 2 予期せぬ妊娠等に対する支援について
- 3 里親制度について
- 4 地層処分事業について

- 5 札幌市中心部における観光バス駐車場について
- 6 農産物の輸出について

等について質問があり、知事他から答弁。



田中 英樹 議員（公明） から、

- 1 道立広域公園の整備について
- 2 太陽光発電事業について
- 3 移住・定住の促進について
- 4 秋サケ資源対策について
- 5 災害に強いまちづくりについて

て

- 6 教育問題について
 - ・学校における働き方改革について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。



浅野 貴博 議員（自民） から、

- 1 道職員の士気の向上について
 - ・若手職員との対話の機会について
 - ・若手職員の自由な発想による取組の推進について

・多様な人材の活用について

- 2 安心して住み続けられる北海道づくりについて

- ・コロナ後の地域医療について
 - ・子ども政策について
 - ・本道経済の底上げについて
 - ・日本海側の防災体制強化について
 - ・代替道道の整備について
 - ・除排雪体制の充実について
 - ・野生鳥獣被害対策について
 - ・総合的な防衛体制の強化について
- 3 世界に向けた本道の魅力発信について
 - ・観光資源としての大雪の活用について

等について質問があり、知事及び警察本部長他から答弁。議事進行の都合により午前11時57分休憩。午後1時1分再開し、



松山 文史 議員（民主） から、

- 1 総合計画の10年の期間は適切か
- 2 高校の8月卒業を検討すべきではないか
- 3 半導体政策やポストク問題に

ついて

- 4 宿泊税等の観光政策について
- 5 名刺について
- 6 国際航空路線について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。



安住 太伸 議員（自民） から、

- 1 「ゼロカーボン北海道」の推進について
- 2 人口減少並びに札幌一極集中問題の打開について

・新幹線の「旭川空港」経由、旭川延伸について

- ・本道物流が直面する危機の回避について
- ・定住インフラとしての住宅確保と空き家対策について

・「人を留め、引きつけ、増やす教育」について

等について質問があり、知事及び教育長他から答弁。議事進行の都合により午後2時30分休憩。午後2時52分再開し、



佐藤 禎洋 議員（自民） から、

- 1 飲酒運転の根絶について
- 2 農業用車両の免許取得について
- 3 道営住宅の駐車場について
- 4 市街化調整区域における開発

許可について

- 5 国民スポーツ大会について
 6 全国豊かな海づくり大会について
 等について質問があり、知事他から答弁。



真下 紀子 議員（共産） から、

- 1 知事の政治姿勢について
 - ・政治資金等について
- 2 半導体関連施策等について
- 3 観光振興等について
- 4 防災対策等について

5 特定放射性廃棄物最終処分について
 等について質問があり、知事、教育長及び選挙管理委員長他から答弁。同議員から再質問があつて、知事から答弁。同議員から再々質問があつて、知事から答弁。質疑並びに質問を終結。

議長から、予算に関する案件について、本会議に46人の委員をもって構成する予算特別委員会を設置し、関係案件を付託の上審査することを諮り、異議なく決定。次の委員を議長指名により選任。

○予算特別委員（46人）

石川さわ子（結志）	宮下 准一（自民）
小林千代美（民主）	渡邊 靖司（自民）
板谷よしひさ（自民）	安住 太伸（自民）
木下 雅之（自民）	太田 憲之（自民）
黒田 栄継（自民）	桐木 茂雄（自民）
小林 雄志（自民）	佐藤 禎洋（自民）
鶴羽芳代子（自民）	清水 拓也（自民）
早坂 貴敏（自民）	千葉 英也（自民）
藤井 辰吉（自民）	中野 秀敏（自民）
水間 健太（自民）	菅原 和忠（民主）
田中 勝一（民主）	中川 浩利（民主）
鶴間 秀典（結志）	畠山みのり（民主）
海野 真樹（公明）	笹田 浩（民主）
丸山はるみ（共産）	白川 祥二（結志）
中村 守（公明）	新沼 透（結志）
川澄宗之介（民主）	阿知良寛美（公明）
木葉 淳（民主）	中野渡志穂（公明）
武田 浩光（民主）	高橋 亨（民主）
淵上 綾子（民主）	三好 雅（自民）
宮崎アカネ（民主）	吉田 祐樹（自民）
滝口 直人（自民）	田中 芳憲（自民）
林 祐作（自民）	中司 哲雄（自民）
檜垣 尚子（自民）	喜多 龍一（自民）

議案第19号、第20号及び第47号ないし第49号を子ども政策調査特別委員会に、議案第29号を北方

領土対策特別委員会に、議案第52号及び第57号を食と観光調査特別委員会に、それぞれ付託することについて異議なく決定し、残余の議案については、議案付託一覧表のとおりそれぞれ所管の各委員会に付託し、午後4時32分散会。

■3月8日（金）

午後2時1分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第89号ないし第103号を議題とし、予算特別委員長から、委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

討論に入り、丸山はるみ議員（共産）から、議案第89号、第93号及び第94号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、議案第89号、第93号及び第94号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第90号ないし第92号及び第95号ないし第103号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

各委員会付託議案等審査のため、3月11日から3月15日まで及び3月18日までの本会議を休会することに決定し、午後2時15分散会。

■3月19日（火）

午後1時5分開議、諸般の報告の後、

日程第1 議案第1号ないし第86号を議題とし、予算特別委員長、子ども政策調査特別副委員長、総務副委員長、北方領土対策特別委員長、総合政策委員長、環境生活副委員長、保健福祉委員長、経済委員長、食と観光調査特別副委員長、農政委員長、水産林務副委員長、建設副委員長、文教副委員長から、それぞれ各委員会における付託議案審査の経過と結果について報告。

木葉淳議員（民主）から、議案第1号については撤回し、組替えの上、再提出を求める動議に関する説明。

討論に入り、真下紀子議員（共産）から、議案第1号、第3号、第6号、第7号、第11号、第12号、第14号、第17号、第26号、第29号、第35号、第39号、第42号、第59号、第62号、第65号、第66号、第72号、第75号及び第76号に関する反対討論があつて、討論終結。

採決に入り、梶谷大志議員（民主）ほか4人提出の動議を問題とし、起立採決の結果、起立少数により否決。

次に、議案第1号を問題とし、委員長報告（可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第3号、第6号、第7号、第11号、第12号、第14号、第17号、第26号、第29号、第35号、第39号、第42号、第59号、第62号、第65号、第66号、第72号、第75号及び第76号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、起立採決の結果、起立多数により原案可決。

次に、議案第2号、第4号、第5号、第8号ないし第10号、第13号、第15号、第16号、第18号ないし第25号、第27号、第28号、第30号ないし第34号、第36号ないし第38号、第40号、第41号、第43号ないし第58号、第60号、第61号、第63号、第64号、第67号ないし第71号、第73号、第74号及び第77号ないし第86号を問題とし、委員長報告（全て可決）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

日程第2 議案第104号ないし第107号を議題とし、知事から追加提出議案に関する説明の後、委員会付託を省略。

採決に入り、議案第104号及び第105号を問題とし、起立採決の結果、起立多数により同意議決。

次に、議案第106号及び第107号を問題とし、いずれも異議なく同意議決。

日程第3 会議案第1号及び第2号を議題とし、説明を省略し、採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

日程第4 意見案第1号及び第2号を議題とし、説明及び意見案第1号の委員会付託を省略し、採決に入り、いずれも異議なく原案可決。

日程第5 請願第17号及び第18号を議題とし、委員長報告を省略し、採決に入り、いずれも請願審査報告書（採択）のとおり決することについて、いずれも異議なく原案可決。

日程第6 議員派遣の件を議題とし、議員を派遣することについて異議なく決定。

閉会中請願継続審査及び事務継続調査の件について、各常任委員長並びに議会運営委員長及び産炭地域振興・エネルギー調査特別委員長から、申出のとおり、閉会中の継続審査または調査に付することを決定。

今期定例会に付議された案件は、全て議了し、午後2時21分閉会。

提出案件

知事から提出のあった案件

議 案

番号	件 名	提 出 年 月 日	付 託 委 員 会	議 決 年 月 日	議 決 状 況
1	令和6年度北海道一般会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
2	令和6年度北海道公債管理特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
3	令和6年度北海道国民健康保険事業特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
4	令和6年度北海道母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
5	令和6年度北海道中小企業高度化資金貸付事業等特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
6	令和6年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
7	令和6年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
8	令和6年度北海道就農支援資金貸付事業等特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
9	令和6年度北海道沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
10	令和6年度北海道林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
11	令和6年度北海道営住宅事業特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
12	令和6年度北海道住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
13	令和6年度北海道地方競馬特別会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
14	令和6年度北海道公共下水道事業会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
15	令和6年度北海道流域下水道事業会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
16	令和6年度北海道電気事業会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
17	令和6年度北海道工業用水道事業会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
18	令和6年度北海道病院事業会計予算	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
19	北海道子ども施策審議会条例案	6. 2. 21	子ども政策調査	6. 3. 19	原案可決
20	北海道女性自立支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例案	6. 2. 21	子ども政策調査	6. 3. 19	原案可決
21	北海道総務部手数料条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	総 務	6. 3. 19	原案可決
22	北海道行政財産使用料条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	総 務	6. 3. 19	原案可決
23	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案	6. 2. 21	総 務	6. 3. 19	原案可決
24	北海道職員等の退職手当に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	総 務	6. 3. 19	原案可決
25	北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	総 務	6. 3. 19	原案可決
26	北海道職員等の定数に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	予 算	6. 3. 19	原案可決
27	北海道職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	総 務	6. 3. 19	原案可決
28	北海道知事等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	総 務	6. 3. 19	原案可決
29	北海道立北方四島交流センター条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	北方領土対策	6. 3. 19	原案可決
30	北海道総合政策部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	総合政策	6. 3. 19	原案可決
31	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	総合政策	6. 3. 19	原案可決
32	北海道環境生活部手数料条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	環境生活	6. 3. 19	原案可決

番号	件名	提出年月日	付託委員会	議決年月日	議決状況
33	北海道自然環境等保全条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	環境生活	6. 3. 19	原案可決
34	北海道動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	環境生活	6. 3. 19	原案可決
35	北海道立オホーツク流氷科学センター条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	環境生活	6. 3. 19	原案可決
36	北海道立体育センター条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	環境生活	6. 3. 19	原案可決
37	北海道保健福祉部手数料条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
38	北海道医師養成確保修学資金貸付条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
39	北海道立看護学院条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
40	北海道病院及び診療所の人員及び施設等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
41	国民健康保険法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
42	北海道後期高齢者医療財政安定化基金条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
43	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
44	北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
45	北海道指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
46	北海道指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
47	北海道安心こども基金条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	子ども政策調査	6. 3. 19	原案可決
48	困難な問題を抱える女性への支援に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	6. 2. 21	子ども政策調査	6. 3. 19	原案可決
49	北海道児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例案	6. 2. 21	子ども政策調査	6. 3. 19	原案可決
50	北海道計量検定所条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	経 済	6. 3. 19	原案可決
51	北海道経済部手数料条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	経 済	6. 3. 19	原案可決
52	北海道立地域食品加工技術センター条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	食と観光調査	6. 3. 19	原案可決
53	北海道立工業技術センター条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	経 済	6. 3. 19	原案可決
54	北海道立高等技術専門学院条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	経 済	6. 3. 19	原案可決
55	北海道立職業能力開発支援センター条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	経 済	6. 3. 19	原案可決
56	北海道農政部手数料条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	農 政	6. 3. 19	原案可決
57	北海道遺伝子組換え作物の栽培等による交雑等の防止に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	食と観光調査	6. 3. 19	原案可決
58	北海道家畜保健衛生所条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	農 政	6. 3. 19	原案可決
59	北海道立農業大学校条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	農 政	6. 3. 19	原案可決
60	北海道水産林務部手数料条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	水産林務	6. 3. 19	原案可決
61	北海道水産林務部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	水産林務	6. 3. 19	原案可決
62	北海道立漁業研修所条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	水産林務	6. 3. 19	原案可決
63	漁港漁場整備法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案	6. 2. 21	水産林務	6. 3. 19	原案可決
64	北海道漁港土砂採取料等徴収条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	水産林務	6. 3. 19	原案可決
65	北海道立北の森づくり専門学院条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	水産林務	6. 3. 19	原案可決

番号	件名	提出年月日	付託委員会	議決年月日	議決状況
66	北海道立道民の森条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	水産林務	6. 3. 19	原案可決
67	北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	建設	6. 3. 19	原案可決
68	北海道沿岸水域の工事取締条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	建設	6. 3. 19	原案可決
69	河川法施行条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	建設	6. 3. 19	原案可決
70	北海道海岸占用料等徴収条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	建設	6. 3. 19	原案可決
71	北海道海域使用料等徴収条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	建設	6. 3. 19	原案可決
72	北海道立都市公園条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	建設	6. 3. 19	原案可決
73	建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案	6. 2. 21	建設	6. 3. 19	原案可決
74	北海道建築基準法施行条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	建設	6. 3. 19	原案可決
75	北海道立青少年体験活動支援施設条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	文教	6. 3. 19	原案可決
76	北海道立学校条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	文教	6. 3. 19	原案可決
77	北海道学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	文教	6. 3. 19	原案可決
78	北海道公安委員会手数料条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	総務	6. 3. 19	原案可決
79	北海道地方警察職員の定員に関する条例の一部を改正する条例案	6. 2. 21	予算	6. 3. 19	原案可決
80	北海道指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例を廃止する条例案	6. 2. 21	保健福祉	6. 3. 19	原案可決
81	国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件	6. 2. 21	農政	6. 3. 19	原案可決
82	訴えの提起に関する件	6. 2. 21	建設	6. 3. 19	原案可決
83	包括外部監査契約の締結に関する件	6. 2. 21	総務	6. 3. 19	原案可決
84	地方独立行政法人北海道立総合研究機構の定款の変更に関する件	6. 2. 21	総合政策	6. 3. 19	原案可決
85	北海道公立大学法人札幌医科大学が業務に関して徴収する料金の上限の定めの変更の認可に関する件	6. 2. 21	総務	6. 3. 19	原案可決
86	地方独立行政法人北海道立総合研究機構が業務に関して徴収する料金の上限の定めの変更の認可に関する件	6. 2. 21	総合政策	6. 3. 19	原案可決
87	令和5年度北海道一般会計補正予算（第6号）	6. 2. 21	付託省略	6. 2. 21	原案可決
88	北海道公立学校情報機器整備基金条例案	6. 2. 21	付託省略	6. 2. 21	原案可決
89	令和5年度北海道一般会計補正予算（第7号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
90	令和5年度北海道公債管理特別会計補正予算（第1号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
91	令和5年度北海道国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
92	令和5年度北海道中小企業高度化資金貸付事業等特別会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
93	令和5年度北海道苫小牧東部地域開発出資特別会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
94	令和5年度北海道石狩湾新港地域開発出資特別会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
95	令和5年度北海道就農支援資金貸付事業等特別会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
96	令和5年度北海道営住宅事業特別会計補正予算（第1号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
97	令和5年度北海道住宅供給公社経営健全化資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
98	令和5年度北海道地方競馬特別会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
99	令和5年度北海道公共下水道事業会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決

番号	件名	提出年月日	付託委員会	議決年月日	議決状況
100	令和5年度北海道流域下水道事業会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
101	令和5年度北海道電気事業会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
102	令和5年度北海道工業用水道事業会計補正予算（第3号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
103	令和5年度北海道病院事業会計補正予算（第2号）	6. 3. 4	予算	6. 3. 8	原案可決
104	北海道副知事の選任につき同意を求める件	6. 3. 19	付託省略	6. 3. 19	同意議決
105	北海道教育委員会教育長の選任につき同意を求める件	6. 3. 19	付託省略	6. 3. 19	同意議決
106	北海道監査委員の選任につき同意を求める件	6. 3. 19	付託省略	6. 3. 19	同意議決
107	北海道海区漁業調整委員会委員の選任につき同意を求める件	6. 3. 19	付託省略	6. 3. 19	同意議決

報 告

番号	件名	提出年月日	付託委員会	議決年月日	議決状況
1	専決処分報告の件	6. 2. 21	報告のみ	—	—
2	専決処分報告の件	6. 2. 21	報告のみ	—	—
3	専決処分報告の件	6. 2. 21	報告のみ	—	—

議員又は委員会から提出のあった案件

会 議 案

番号	件名	提出者	提出年月日	議決年月日	議決状況
1	北海道議会委員会条例の一部を改正する条例案	議会運営委員長 船橋 賢二	6. 3. 19	6. 3. 19	原案可決
2	北海道議会会議規則の一部を改正する規則案	議会運営委員長 船橋 賢二	6. 3. 19	6. 3. 19	原案可決

意 見 案

番号	件名	提出者	提出年月日	議決年月日	議決状況
1	朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）による日本人拉致被害者の全員帰国を果たし、拉致問題の完全解決を求める意見書	太田 憲之 議員ほか5人	6. 3. 18	6. 3. 19	原案可決
2	根室海峡海域におけるロシア連邦トロール漁船に関する意見書	水産林務委員長 桐木 茂雄	6. 3. 18	6. 3. 19	原案可決

動 議

番号	件名	提出者	提出年月日	議決年月日	議決状況
1	議案第1号令和6年度北海道一般会計予算については撤回し、組替えの上再提出を求める動議	梶谷 大志 議員ほか4人 (賛成者 5名)	6. 3. 18	6. 3. 19	否 決

会 議 案

会議案第1号

北海道議会委員会条例の一部を改正する条例案

令和6年3月19日
議会運営委員長 船橋 賢二 提出
令和6年3月19日 原案可決

北海道議会委員会条例の一部を改正する条例

北海道議会委員会条例（昭和31年北海道条例第61号）の一部を次のように改正する。

第23条に次の1項を加える。

- 2 前項の規定にかかわらず、同項の規定による申出は、委員長が定めるところにより、委員長が定める電子情報処理組織（委員会又は委員長の使用に係る電子計算機（入出力装置を含む。以下この項において同じ。）とその通知の相手方の使用に係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。第27条において同じ。）を使用する方法により行うことができる。

第27条の見出し中「文書」を「文書等」に改め、同条中「文書で」を「文書若しくは電子情報処理組織を使用する方法により」に改める。

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。

説 明

公聴会に出席して意見を述べようとする者の申出について、電子情報処理組織を使用する方法により行うことができることとするため、この条例を制定しようとするものである。

会議案第2号

北海道議会会議規則の一部を改正する規則案

令和6年3月19日
議会運営委員長 船橋 賢二 提出
令和6年3月19日 原案可決

北海道議会会議規則の一部を改正する規則

北海道議会会議規則（昭和31年北海道議会告示第1号）の一部を次のように改正する。

第9条中第3項を第4項とし、第2項の次に次の1項を加える。

- 3 第1項の規定にかかわらず、議長は、会議中でない場合であって緊急を要するときその他の特に必要があると認めるときは、議員に通知することにより、会議時間を繰上又は延長することができる。

第31条に次の1項を加える。

- 4 投票の効力に係る法第118条第6項の規定による通知に関し必要な事項は、議長が定める。

第105条を次のように改める。

（資格決定の通知）

第105条 法第127条第3項の規定により準用される法第118条第6項の規定による通知に関し必要な事項は、議長が定める。

第107条中「外とう、えり巻、つえ、かさ」を「コート、マフラー、傘」に改め、同条ただし書中「議長の許可を得たとき」を「会議への出席に必要と認められる物であって議長にあらかじめ届け出たものについて」に改める。

第127条を第129条とし、第18章中同条の前に次の2条を加える。

（電子情報処理組織による通知等）

第127条 議会又は議長若しくは委員長（以下この条及び次条第1項において「議会等」という。）に対して行われる通知のうちこの規則の規定において文書その他文字、図形その他の人の知覚によって認識することができる情報が記載された紙その他の有体物（次項及び第6項並びに次条において「文書等」という。）により行うことが規定されているものについては、当該通知に関するこの規則の規定にかかわらず、議長が定めるところにより、議長が定める電子情報処理組織（議会等の使用に係る電子計算機（入出力装置を含む。以下この項及び第4項において同じ。）とその通知の相手方の使用に係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。以下この条において同じ。）を使用する方法により行うことができる。

- 2 議会等が行う通知のうちこの規則の規定において文書等により行うことが規定されているものについては、当該通知に関するこの規則の規定にかかわらず、議長が定めるところにより、議長が定める電子情報処理組織を使用する方法により行うことができる。ただし、当該通知を受ける者が当該電子情報処理組織を使用する方法により受ける旨の議長が定める方式による表示をする場合に限る。

- 3 前2項の電子情報処理組織を使用する方法により行われた通知については、当該通知に関するこの規則の規定に規定する方法により行われたものとみなして、当該通知に関するこの規則の規定を適用する。

- 4 第1項又は第2項の電子情報処理組織を使用する方法により行われた通知は、当該通知を受ける者の使用に係る電子計算機に備えられたファイルへの記録がされた時（第20条、第95条第1項、第96条第1項及び第122条の規定による議員に対する通知にあっては、当該ファイルへの記録がされた時又は議会等が、当該通知を受ける者が当該通知をすべき電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機（入出力装置を除く。）による情報処理の用に供されるものをいう。次条において同じ。）に記録されている事項を議長が定める方法により表示をしたものの閲覧若しくは当該事項について当該者の使用に係る電子計算機に備えられたファイルへの記録をすることができる措置をとるとともに、当該者に対し、議長が定める電子情報処理組織を使用して当該措置がとられた旨の通知を発した時のいずれか早い時）に当該者に到達したものとみなす。
- 5 議会等に対して行われ、又は議会等が行う通知のうち当該通知に関するこの規則の規定において署名し、若しくは連署し、又は記名押印すること（以下この項において「署名等」という。）が規定されているものを第1項又は第2項の電子情報処理組織を使用する方法により行う場合には、当該署名等については、当該署名等に関する規定にかかわらず、氏名又は名称を明らかにする措置であって議長が定めるものをもって代えることができる。
- 6 議会等に対して通知を行い、又は議会等から通知を受ける者について対面により本人確認をするべき事情がある場合、議会等に対して行われ、又は議会等が行う通知に係る文書等のうちにその原本を確認し、又は交付する必要があるものがある場合その他の当該通知のうちに第1項又は第2項の電子情報処理組織を使用する方法により行うことが困難又は著しく不相当と認められる部分がある場合として議長が定める場合には、議長が定めるところにより、当該通知のうち当該部分以外の部分につき、前各項の規定を適用する。この場合において、第3項中「行われた通知」とあるのは、「行われた通知（第6項の規定により前2項の規定を適用する部分に限る。以下この項から第5項までにおいて同じ。）」とする。

（電磁的記録による作成等）

第128条 この規則の規定（第28条第1項（第90条において準用される場合を含む。）を除く。）において議会等が文書等を作成し、又は保存すること（次項において「作成等」という。）が規定されているものについては、当該規定にかかわらず、議長が定めるところにより、当該文書等に係る電磁的記録により行うことができる。

- 2 前項の電磁的記録により行われた作成等については、当該作成等に関するこの規則の規定により文書等により行われたものとみなして、当該作成等に関するこの規則の規定を適用する。

附 則

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

説 明

議会等に対して行われる文書等による通知を電子情報処理組織を使用する方法により行うことができることとし、併せて携帯品について所要の改正を行うため、この規則を制定しようとするものである。

意見案

意見案第1号

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）による日本人拉致被害者の全員帰国を果たし、拉致問題の完全解決を求める意見書

令和6年3月18日
太田 憲之 議員ほか5人 提出
令和6年3月19日 原案可決

朝鮮民主主義人民共和国（以下、「北朝鮮」という。）による日本人拉致事件の発生から既に半世紀近くが経過し、平成14年の日朝首脳会談で北朝鮮が日本人の拉致を認め、初めて謝罪を行ってから、20年以上の歳月が流れている。

首脳会談の後に両国が署名した日朝平壤宣言において、「日朝間の不幸な過去を清算し、懸案事項を解決し、実りある政治、経済、文化的関係を樹立することが、双方の基本利益に合致し、地域の平和と安定に大きく寄与する」ことが確認されたものの、北朝鮮は、なお、国際社会の呼びかけに応じないばかりか、平成26年の日朝合意に基づく日本人拉致被害者及び特定失踪者に関する再調査を全面的に中止し、さらには、特別調査委員会の解体を一方的に表明、その後、事態の進展を見ないまま、今日に至っている。

このままでは、流れていく歳月とともに御家族の高齢化も進む中、一刻も早く拉致被害者に会いたいという御家族の切実な思いがかなえられないばかりか、我が子に会いたいという親としての悲壮なまでの思いすら奪われるような事態になりかねず、関係者からは、この1、2年のうちに親子の対面が果たせないならば、もはや解決とは言えないとの声も聞かれる。

言うまでもなく、拉致問題は、我が国の国家主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題であり、政府が最重要課題として位置づける、国の責任において解決すべき喫緊の課題である。

よって、国においては、北朝鮮との対話の窓口を堅持しつつ、「対話と圧力」、「行動対行動」という原則の下、米国や韓国をはじめとする関係国や国連との強固かつ緊密な国際連携を図り、北朝鮮への直接の働きかけを含むあらゆる手段を講じて日朝両国首脳間の関係を構築して、なんとしても、残された拉致被害者全員が帰国し、御家族親子が生きて対面を果たすことができるよう、日本人拉致問題の完全解決の実現を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
内閣官房長官
拉致問題担当大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

意見案第 2 号

根室海峡海域におけるロシア連邦トロール漁船に関する意見書

令和 6 年 3 月 18 日
水産林務委員長 桐木 茂雄 提出
令和 6 年 3 月 19 日 原案可決

我が国固有の領土である北方領土に隣接した根室海峡海域においては、昭和63年頃よりロシア連邦トロール漁船による操業が始まって以来、当該海域のスケトウダラ資源が激減しており、羅臼地区においては、減船や休漁などの自主的な漁業再編対策を余儀なくされてきたところである。

また、近年は、羅臼地区のみならず、標津や野付地区においても、スケトウダラやコマイ、カレイなどの沿岸資源に大きな影響が見られ、これ以上資源が減少した場合、根室海峡海域で操業する漁業者の経営が成り立たなくなるばかりか、漁業を主産業として発展してきた地域の産業構造そのものも崩壊につながる極めて重大な局面を迎えている。

さらに、平成10年からの長きにわたり操業が行われてきた北方四島周辺水域における安全操業は、これまでロシア連邦トロール漁船による漁具被害が相次いで発生する中、操業を続けてきたが、令和 5 年 1 月以降、枠組み協定に基づく政府間協議が行われないことにより、出漁すらかなわない状況が続いており、漁業者の経営はもとより、水産加工や流通などの関連産業を含む地域経済への一層の影響が危惧される。

これまで、毎年、地元から国に対して申入れが行われているが、依然としてロシア連邦トロール漁船の操業が行われており、特に昨年は、スケトウダラやコマイの産卵期を含む 3 月から 4 月の延べ操業隻数が過去30年で最多となるなど、沿岸資源の減少に拍車をかける極めて憂慮すべき事態となっている。

よって、国においては、根室海峡海域で操業する漁業者の安定的な経営の継続はもとより、漁業を主産業とする地域経済の存続に向け、当該海域におけるロシア連邦トロール漁船操業の抑制など実効ある措置が早期に行われるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和 年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
農林水産大臣
沖縄及び北方対策担当大臣

各通

北海道議会議長 富原 亮

請 願

各常任・特別委員会に付託されたもの

受 理 号	件 名	付 託 委 員 会	審 査 結 果
15	「物価上昇に見合う老齢基礎年金等の引上げを国に求める意見書」の提出を求める件	保健福祉	継続審査
16	北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求める件	文 教	継続審査
17	北海道の各機関における行政書士制度への理解及び行政書士法等の遵守徹底に関する件	総 務	採 択
18	北海道の各機関における行政書士制度への理解及び行政書士法等の遵守徹底に関する件	総合政策	採 択

委 員 会

議会運営委員会

■ 2月14日（水） 開議 午後1時2分
散会 午後1時4分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 令和6年第1回定例会について
- ・総務部長から招集日を2月21日とする旨発言があり、これを了承。
 - ・総務部長から、提出予定の主要案件について説明。
 - ・会期について、28日間とすることに決定。
 - ・日程について、次のとおり取り進めることに決定。

〔第1回定例会〕

2月21日	本会議（提案説明等）
2月22日	休会
2月26日～2月27日	休会
2月28日～2月29日	本会議（代表質問）
3月1日	休会
3月4日～3月6日	本会議（一般質問）
3月7日	本会議（一般質問、予算特別委員会設置）
3月8日	本会議（補正予算議決）
3月11日～3月15日	休会
3月18日	休会
3月19日	本会議

- ② 議場コンサートについて
- ・配付の実施要領案のとおり、定例会招集日の2月21日に実施することに決定。

■ 2月20日（火） 開議 午前9時15分
散会 午前9時21分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 本会議における黙禱について
- ・去る1月1日に発生した令和6年能登半島地

震により尊い命が失われた。犠牲となられた方々に対し弔意を表するため、明日の本会議冒頭において、黙禱を行うことに決定。

- ② 提出議案の事前説明、先議、先議の方法について

- ・総務部長から、提出議案について説明。
- ・先議要請のあった議案第87号の補正予算並びにこれに関連する議案第88号の条例案については、明日の本会議において先議することに決定。
- ・本件に関する質疑について、3名の通告があったことを報告。
- ・質疑の順位については、配付の通告一覧のとおりとすることに決定。
- ・先議の方法については、明日の本会議において、提出議案に関する説明の後、先議することを議決した上、本会議を一旦休憩し、再開後、質疑を行い、委員会付託を省略し、議決する扱いにすることに決定。

- ③ 代表質問及び一般質問の通告書について

- ・代表質問は2月26日、一般質問は2月29日のそれぞれ正午までとする。

- ④ 予算特別委員会について

- ・委員会構成及び正副委員長の配分は、配付の協議事項に記載のとおりとする。
- ・委員名簿の提出は、3月5日の正午までとする。

- ⑤ 議員派遣について

- ・配付のとおり、議長において議員派遣の決定をした旨報告。

- ⑥ 休会について

- ・議案等調査のため、2月22日及び26日から27日までは本会議を休会し、2月28日に再開することに決定。

- ⑦ 2月21日の本会議議事順序について

- ・明日の委員会において協議することを了承。

- ⑧ 議員研修会について

- ・本日、特別委員会終了後、第1委員会室で実施することの周知を依頼。

■ 2月21日（水） 開議 午前9時15分
散会 午前9時16分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 本日の本会議議事順序について
・事務局説明のとおりとする。
- ② 本会議開議時刻について
・午前10時開会とする。

■ 2月28日（水） 開議 午後4時42分
散会 午後4時43分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 代表質問の通告について
・4名の通告があり、順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
- ② 知事の答弁準備の状況について
・総務部長から、本日中に答弁することが難しい状況である旨発言。
・本日の本会議は延会することとし、代表質問の進め方は、明日協議する。
- ③ 本会議開議時刻について
・午後4時50分を目途に開会とする。

■ 2月29日（木） 開議 午前9時54分
散会 午後0時26分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 知事の答弁準備の状況について
・総務部長から、答弁準備が整った旨発言。
- ② 代表質問の進め方について
・配付の変更日程案のとおり取り進めることとし、本日は1番笠井龍司議員、2番中川浩利議員の2名、3月1日は3番赤根広介議員、4番寺島信寿議員の2名を行うことに決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
・事務局説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
・準備ができ次第開会とする。
(午前9時57分散会、午後0時22分開議)

- ⑤ 議事進行発言について
・笠井龍司議員の代表質問終了後の高橋亨議員の議事進行発言に対し、議場内で議運の正・副委員長、理事により協議を行った結果、後刻処理することとし、議事を続行することに決定。

■ 3月1日（金） 開議 午前9時15分
散会 午前9時16分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 代表質問について
・本日は、3番から4番までの2名を行う。
- ② 一般質問について
・23名の通告があり、個人別の順位については、配付の通告一覧のとおりとする。
・進め方については、改めて協議する。
- ③ 本日の本会議議事順序について
・事務局説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
・午前10時開会とする。

■ 3月4日（月） 開議 午後0時15分
散会 午後0時18分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 元議員の逝去について
・西本美嗣氏（札幌市西区選出、2月28日、第23期～第27期、民主党・道民連合）が逝去され、議長において弔意を表したことを報告。
- ② 追加提出議案の事前説明について
・総務部長から、令和5年度最終補正予算の追加提出議案について説明。
・追加提出議案については、本日の本会議において、提案説明を行った後、一括議題として、一般質問に入ることに決定。
・先議要請があった最終補正予算は、従前の例により、他の案件に先がけて取り扱うこととする。
- ③ 一般質問の通告内容等変更について
・変更を申出のとおり了承。

- ④ 一般質問の進め方について
- ・本日は1番から4番までの4名、3月5日は5番から10番までの6名、3月6日は11番から16番までの6名、3月7日は17番から23番までの7名の予定で取り進めることに決定。
- ⑤ 本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑥ 本会議開議時刻について
- ・午後1時開会とする。

■ 3月5日（火） 開議 午前9時18分
散会 午前9時19分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 一般質問の通告内容等変更について
- ・変更を申出のとおり了承。
- ② 本日の本会議について
- ・本日の一般質問は、5番から10番までの6名を行う。
- ③ 本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
- ・午前10時開会とする。

■ 3月6日（水） 開議 午前9時15分
散会 午前9時16分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 発言取消し申出について
- ・2月29日の本会議における高橋亨議員の発言に関し、配付のとおり、発言取消しの申出があり、本日の本会議において許可することに決定。
- ② 本日の本会議について
- ・本日の一般質問は、11番から16番までの6名を行う。
- ③ 本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。
- ④ 本会議開議時刻について
- ・午前10時開会とする。

■ 3月7日（木） 開議 午前9時21分
散会 午前9時25分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 一般質問について
- ・通告内容等の変更について了承。
 - ・本日は17番から23番までの7名を行う。
- ② 予算特別委員会について
- ・本日、一般質問終了後、設置する。
 - ・分科会の委員数は、配付の協議事項のとおり決定した旨報告。
 - ・委員の選任については、配付の名簿のとおりとする。
- ③ 議案の各委員会付託について
- ・配付資料のとおり付託することに決定。
 - ・付託議案のうち、先議要請があった議案第89号ないし第103号の令和5年度補正予算については、予算特別委員会の審査終了後、3月8日の本会議において議決することに決定。
- ④ 本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。
- ⑤ 本会議開議時刻について
- ・午前10時開会とする。
- ⑥ 3月8日の本会議開議時刻について
- ・午後2時開会とする。

■ 3月8日（金） 開議 午後1時15分
散会 午後1時16分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

- ① 先議案件の審議状況について
- ・予算特別委員会において、審査を終了したことを報告。
 - ・先議案件については、本日の本会議において、議決する。
- ② 休会について
- ・各委員会付託議案等審査のため、3月11日から15日まで及び18日は本会議を休会することとし、3月19日に再開することに決定。
- ③ 本日の本会議議事順序について
- ・事務局長説明のとおりとする。

④ 本会議開議時刻について

- ・午後2時開会とする。

⑤ 3月19日の本会議開議時刻について

- ・午後1時開会とする。

■ 3月19日（火） 開議 午後0時15分
散会 午後0時22分
議会運営委員会室
委員長 船橋 賢二（自民）

① 各委員会付託議案の審議状況について

- ・各委員会付託議案は、全て議了したことを報告。

② 動議の取扱いについて

- ・梶谷大志議員ほか4名から、動議の提出があり、本日の本会議において議決することに決定。

③ 追加提出議案の事前説明について

- ・総務部長から、追加提出議案について説明。
- ・説明のあった人事案件については、本日の本会議において、議決することを了承。

④ 委員会条例及び会議規則の一部改正について

- ・議会運営委員会において、会議案第1号及び第2号を発議することとし、本日の本会議において、議決することに決定。

⑤ 「会議規則に係る情報通信技術の活用に関する申合せ」及び「請願書、陳情書の提出要領の一部改正」について

- ・配付のとおりとすることに決定。

⑥ 意見案の取扱いについて

- ・配付のとおり、意見案第1号及び第2号の提出があり、本日の本会議において、議決することに決定。

⑦ 請願の審査について

- ・配付のとおり、関係委員会から、審査結果の報告があり、本日の本会議において、議決することに決定。

⑧ 議員派遣について

- ・配付のとおり、本日の本会議において議決することに決定。

⑨ 継続調査の申し出について

- ・配付の申出書のとおり、議長に閉会中継続調査を申し出ること決定。

⑩ 本日の本会議議事順序について

- ・事務局説明のとおりとする。

⑪ 専決処分について

- ・総務部長から発言のあった専決処分について、了承することに決定。

⑫ 年間の各定例会の招集予定日について

- ・総務部長から発言のあった年間の各定例会の招集予定日について了承。

⑬ 本会議開議時刻について

- ・午後1時開会とする。

常任委員会

総務委員会

- 1月10日（水） 開議 午後1時8分
散会 午後1時43分
第5委員会室
委員長 加藤 貴弘（自民）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、総務部長、道警察本部総務部長]

議事

1. 令和6年度国の施策及び予算に関する提案・要望に対する予算政府案の概要に関する報告聴取の件
[総務部長、道警察本部総務部
参事官兼会計課長報告]
1. 令和5年の交通死亡事故発生状況と本年の抑止対策に関する報告聴取の件
[道警察本部交通部長報告]
1. 赤れんが庁舎リニューアル後の管理運営方法等の検討状況に関する報告聴取の件
[行政局財産担当局長報告]
1. 令和5年度北海道防災総合訓練（後期）の実施結果に関する報告聴取の件
[危機対策局長報告]
1. 令和6年能登半島地震における被災地支援に関する報告聴取の件 [危機対策局長報告]
1. 北海道地域防災計画の修正案に関する報告聴取の件 [総務部危機管理監報告]

質疑

1. 千葉 真裕 委員（自民）
～北海道地域防災計画の修正案について
1. 荒当 聖吾 委員（公明）
～北海道地域防災計画の修正案について（意見）

- 2月6日（火） 開議 午後1時7分
散会 午後1時45分
第5委員会室
委員長 加藤 貴弘（自民）

開議前

1. 人事異動に伴う幹部職員の紹介

議事

1. 道外調査中止報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年度外国人観光客等避難誘導訓練の実施に関する報告聴取の件
[危機対策局原子力安全対策担当局長報告]
1. 北海道の犯罪情勢（令和5年）に関する報告聴取の件 [道警察本部刑事部長報告]

質問

1. 久保秋 雄太 委員（自民）
～道有財産の有効活用について
1. 滝口 信喜 委員（結志）
～能登半島地震における災害対策について
～津波避難時におけるJR等線路横断について
1. 荒当 聖吾 委員（公明）
～北海道地域防災マスターについて

- 2月20日（火） 開議 午前10時9分
散会 午前10時57分
第5委員会室
委員長 加藤 貴弘（自民）

議事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[総務部長、道警察本部総務部長説明]
1. 赤れんが庁舎のリニューアル後の管理運営方法等に関する報告聴取の件
[行政局財産担当局長報告]
1. 「「行財政運営の基本方針＜改訂版＞」に基づく令和6～7年度の収支対策」に関する報告聴取の件 [財政局長報告]
1. 令和5年度外国人観光客等避難誘導訓練の実施結果に関する報告聴取の件
[危機対策局原子力安全対策担当局長報告]
1. 次期財務会計システム基本構想（案）に関する報告聴取の件 [出納局次長報告]

質問

1. 村田 憲俊 委員（自民）
～防災対策等について

- 3月18日（月） 開議 午前10時5分
散会 午前10時51分
第5委員会室
委員長 加藤 貴弘（自民）

議案審査の結果

議案第21号

北海道総務部手数料条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第22号

北海道行政財産使用料条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第23号

地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案
(原案可決)

議案第24号

北海道職員等の退職手当に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第25号

北海道職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第27号

北海道職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第28号

北海道知事等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第78号

北海道公安委員会手数料条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第83号

包括外部監査契約の締結に関する件
(原案可決)

議案第85号

北海道公立大学法人札幌医科大学が業務に関して徴収する料金の上限の定めの変更の認可に関する件
(原案可決)

請願審査の結果

請願第17号

北海道の各機関における行政書士制度への理解及び行政書士法等の遵守徹底に関する件
(採択)

議 事

1. 付託議案審査の件

1. 請願審査の件

1. 「北海道現代史 資料編3 (社会・文化・教育)」の刊行に関する報告聴取の件
[総務部次長報告]

1. 地方税法の改正に伴う北海道税条例の一部改正の専決処分に関する報告聴取の件

[財政局長報告]

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件
[決定]

質 問

1. 千葉 真裕 委員 (自民)

～防災対策について

1. 滝口 信喜 委員 (結志)

～札幌医科大学の医師派遣について

1. 荒当 聖吾 委員 (公明)

～災害ケースマネジメントについて

総合政策委員会

■ 1月10日 (水) 開議 午後1時14分

散会 午後1時27分

第4委員会室

委員長 赤根 広介 (結志)

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、総合政策部長]

議 事

1. 令和6年度予算政府案等の概要に関する報告聴取の件 [計画局長報告]

1. 「北海道日本語教育の推進に係る基本的な方針 (仮称)」の策定に関する報告聴取の件
[国際局国際企画担当局長報告]

■ 2月6日 (火) 開議 午後1時5分

散会 午後1時11分

第4委員会室

委員長 赤根 広介 (結志)

議 事

1. インターネットドメイン管理に関するガイドラインの策定に関する報告聴取の件
[次世代社会戦略局
デジタル化推進担当局長報告]

■ 2月20日 (火) 開議 午前10時9分

散会 午前10時40分

第4委員会室

委員長 赤根 広介 (結志)

議 事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部長説明]
1. 新たな総合計画（原案）に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 令和5年度政策評価（公共事業評価）の結果に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 「北海道強靱化アクションプラン2024（案）」に関する報告聴取の件 [計画局長報告]
1. 「北海道地域日本語教育の推進に関する基本的な方針（仮称）」（素案）に関する報告聴取の件 [国際局国際企画担当局長報告]
1. 次期「連携地域別政策展開方針」に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

■ 3月18日（月） 開議 午前10時7分
散会 午前10時16分
第4委員会室
委員長 赤根 広介（結志）

議案審査の結果

議案第30号

北海道総合政策部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案（原案可決）

議案第31号

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例案（原案可決）

議案第84号

地方独立行政法人北海道立総合研究機構の定款の変更に関する件（原案可決）

議案第86号

地方独立行政法人北海道立総合研究機構が業務に関して徴収する料金の上限の定めの変更の認可に関する件（原案可決）

請願審査の結果

請願第18号

北海道の各機関における行政書士制度への理解及び行政書士法等の遵守徹底に関する件（採択）

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 随時調査実施の件 [決定]
1. 請願審査の件

1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

環境生活委員会

■ 1月10日（水） 開議 午後1時16分
散会 午後2時10分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂（公明）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、環境生活部長]

議 事

1. 令和6年度予算政府案等の概要に関する報告聴取の件 [環境生活部長報告]
1. 北海道PCB廃棄物処理事業に係る国からの要請に関する報告聴取の件 [環境保全局長報告]
1. エゾシカ緊急対策期間の設定に関する報告聴取の件 [自然環境局長報告]
1. 令和5年交通事故発生概況及び令和6年における交通安全運動の推進方針に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]
1. 北海道百年記念広場に設置する新たなモニユメントのデザインに関する報告聴取の件 [文化局長報告]

質 疑

1. 藤井 辰吉 委員（自民）
～北海道PCB廃棄物処理事業に係る国からの要請について
1. 石川 さわ子 委員（結志）
～北海道百年記念広場に設置する新たなモニユメントのデザインについて

質 問

1. 藤井 辰吉 委員（自民）
～環境影響評価制度について

■ 2月6日（火） 開議 午後1時5分
散会 午後1時49分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂（公明）

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]

1. 「野幌森林公園エリアの活用（北海道百年記念広場）」に係る今後の取組予定に関する報告聴取の件 [文化局長報告]
1. 人里出没抑制等のための春期管理捕獲の実施に関する報告聴取の件 [自然環境局長報告]

質 疑

1. 真下 紀子 委員（共産）
～「野幌森林公園エリアの活用（北海道百年記念広場）」に係る今後の取組予定について

質 問

1. 藤井 辰吉 委員（自民）
～ハープライフル銃の規制強化について
1. 真下 紀子 委員（共産）
～春期管理捕獲等について
1. 山崎 真由美 委員（維新）
～巨大地震への対策について

■ 2月20日（火） 開議 午前10時6分
散会 午前10時40分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂（公明）

議 事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [環境生活部長説明]
1. 第二次北海道再犯防止推進計画（案）に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]
1. 北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進方策（案）に関する報告聴取の件 [くらし安全局長報告]

質 疑

1. 真下 紀子 委員（共産）
～第二次北海道再犯防止推進計画（案）について

質 問

1. 石川 さわ子 委員（結志）
～再犯防止の取組について

■ 3月18日（月） 開議 午前10時4分
散会 午前10時46分
第12委員会室
委員長 中野渡志穂（公明）

議案審査の結果

議案第32号
北海道環境生活部手数料条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第33号
北海道自然環境等保全条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第34号
北海道動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第35号
北海道立オホーツク流氷科学センター条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第36号
北海道立体育センター条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 令和5年度北海道地域文化選奨贈呈式出席の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 問

1. 真下 紀子 委員（共産）
～ジェンダー平等等について
1. 山崎 真由美 委員（維新）
～ジェンダー平等の推進について

保健福祉委員会

■ 1月10日（水） 開議 午後1時14分
散会 午後1時28分
第6委員会室
委員長 島山みのり（民主）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、保健福祉部長、道立病院部長]

議 事

1. 令和6年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]

質 問

1. 平出 陽子 委員（民主）
～低所得世帯臨時特例給付金の誤送金問題について

■ 2月6日(火) 開議 午後1時7分
散会 午後1時35分
第6委員会室
委員長 畠山みのり(民主)

議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 食中毒発生状況等に関する報告聴取の件 [健康安全局長報告]

質問

1. 平出 陽子 委員(民主)
～障がい者のグループホームにおける不妊処置問題について
1. 中村 守 委員(公明)
～重度心身障がい者医療給付事業について

■ 2月20日(火) 開議 午前10時8分
散会 午前11時10分
第6委員会室
委員長 畠山みのり(民主)

議事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [保健福祉部長、道立病院部長説明]
1. 保健福祉部が所管する各種計画(案)に関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]

質疑

1. 宮崎 アカネ 委員(民主)
～保健福祉部が所管する各種計画(案)について

質問

1. 水間 健太 委員(自民)
～障がい者施策について
1. 平出 陽子 委員(民主)
～障がい者施策推進審議会の議論について

■ 3月18日(月) 開議 午前10時6分
散会 午前10時15分
第6委員会室
委員長 畠山みのり(民主)

議案審査の結果

議案第37号
北海道保健福祉部手数料条例の一部を改正する
条例案 (原案可決)

議案第38号
北海道医師養成確保修学資金貸付条例の一部を
改正する条例案 (原案可決)

議案第39号
北海道立看護学院条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第40号
北海道病院及び診療所の人員及び施設等に関する
基準を定める条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第41号
国民健康保険法の一部改正に伴う関係条例の整
理に関する条例案 (原案可決)

議案第42号
北海道後期高齢者医療財政安定化基金条例の一
部を改正する条例案 (原案可決)

議案第43号
精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行
条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第44号
北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに
障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づく
りの推進に関する条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議案第45号
北海道指定障害福祉サービスの事業等の人員、
設備及び運営に関する基準等を定める条例等
の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第46号
北海道指定居宅サービス等の事業の人員、設備
及び運営に関する基準等を定める条例等の一
部を改正する条例案 (原案可決)

議案第80号
北海道指定介護療養型医療施設の人員、設備及
び運営に関する基準を定める条例を廃止する条
例案 (原案可決)

請願審査の結果

請願第1号
新登別大橋への高欄設置についての件
(継続審査)

請願第15号
「物価上昇に見合う高齢基礎年金等の引上げを
国に求める意見書」の提出を求める件
(継続審査)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 北海道社会福祉審議会委員推薦の件 [決定]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

経 済 委 員 会

- 1月10日（水） 開議 午後1時14分
散会 午後1時26分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、経済部長]

議 事

1. 令和6年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [経済部次長兼経済企画局長報告]
1. 北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョン素案に関する報告聴取の件 [産業振興局次世代半導体戦略室長報告]

- 2月6日（火） 開議 午後1時6分
散会 午後1時11分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

議 事

1. 第2期北海道雇用・人材対策基本計画素案に関する報告聴取の件 [労働政策局長報告]

- 2月20日（火） 開議 午前10時8分
散会 午前10時33分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

議 事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長、企業局長説明]
1. 原油・原材料価格高騰の影響・人手不足の状況等調査に関する報告聴取の件 [経済企画局次長報告]

1. 北海道半導体・デジタル関連産業振興ビジョン（案）に関する報告聴取の件 [産業振興局次世代半導体戦略室長報告]
1. 季節労働者対策に関する取組方針（第7次）（素案）に関する報告聴取の件 [労働政策局長報告]

- 3月18日（月） 開議 午前10時4分
散会 午前10時16分
第7委員会室
委員長 菅原 和忠（民主）

議案審査の結果

- 議案第50号
北海道計量検定所条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

- 議案第51号
北海道経済部手数料条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

- 議案第53号
北海道立工業技術センター条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

- 議案第54号
北海道立高等技術専門学院条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

- 議案第55号
北海道立職業能力開発支援センター条例の一部を改正する条例案
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 疑

1. 田中 勝一 委員（民主）
～付託議案について

農 政 委 員 会

- 1月10日（水） 開議 午後1時13分
散会 午後1時36分
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、農政部長]

議事

1. 令和6年度国費予算概算決定等に関する報告聴取の件 [農政部長報告]
1. 令和6年度畜産物価格等に関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]
1. 令和6年産米の「生産の目安」に関する報告聴取の件 [生産振興局長報告]

質疑

1. 今津 寛史 委員（自民）
～令和6年産米の「生産の目安」について

■ 2月6日（火）

開議 午後1時6分
散会 午後1時16分
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

議事

1. 北海道指定有害動物等総合防除計画（案）に関する報告聴取の件 [生産振興局技術支援担当局長報告]
1. 令和6年普及奨励等となった農業技術の概要に関する報告聴取の件 [技術普及課首席普及指導員報告]

■ 2月20日（火）

開議 午前10時4分
散会 午前10時34分
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

議事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [農政部長説明]
1. 門別競馬場の基幹施設整備に関する報告聴取の件 [競馬事業室長報告]

質疑

1. 宮下 准一 委員（自民）
～門別競馬場の基幹施設整備について

質問

1. 黒田 栄継 委員（自民）
～てん菜の生産振興について

■ 3月18日（月）

開議 午前10時5分
散会 午前10時10分
第10委員会室
委員長 清水 拓也（自民）

議案審査の結果

- 議案第56号
北海道農政部手数料条例の一部を改正する条例案 (原案可決)
- 議案第58号
北海道家畜保健衛生所条例の一部を改正する条例案 (原案可決)
- 議案第59号
北海道立農業大学校条例の一部を改正する条例案 (原案可決)
- 議案第81号
国営土地改良事業に伴う地方公共団体の負担金に関する件 (原案可決)

議事

1. 付託議案審査の件
1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

水産林務委員会

■ 1月10日（水） 開議 午後1時16分
散会 午後1時31分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、水産林務部長]

議事

1. 道外調査中止の件 [決定]
1. 令和6年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [水産林務部長報告]

質問

1. 丸山 はるみ 委員（共産）
～北電伊達火発休止に伴うマツカワ種苗生産への影響について

■ 2月6日(火) 開議 午後1時4分
散会 午後1時9分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和5年北海道漁業生産状況(速報)に関する報告聴取の件 [水産局長報告]

■ 2月20日(火) 開議 午前10時8分
散会 午前10時35分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件
[水産林務部長、水産局長、林務局長説明]
1. ブルーカーボンに関する取組の推進方向(案)に関する報告聴取の件
[水産局水産成長産業化担当局長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅲ期>(案)に関する報告聴取の件
[水産局水産基盤整備担当局長報告]

質疑

1. 小林 雄志 委員(自民)
～ブルーカーボンに関する取組の推進方向(案)について

■ 3月18日(月) 開議 午前10時5分
散会 午前10時25分
第8委員会室
委員長 桐木 茂雄(自民)

議案審査の結果

- 議案第60号
北海道水産林務部手数料条例の一部を改正する条例案 (原案可決)
- 議案第61号
北海道水産林務部の事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)
- 議案第62号
北海道立漁業研修所条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第63号
漁港漁場整備法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例案 (原案可決)

議案第64号
北海道漁港土砂採取料等徴収条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第65号
北海道立北の森づくり専門学院条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第66号
北海道立道民の森条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議事

1. 付託議案審査の件
1. 意見案発議の件 [決定]
1. 「第42回全国豊かな海づくり大会北海道実行委員会第6回総会」出席の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質問

1. 植村 真美 委員(自民)
～次世代半導体製造拠点からの排水について

建設委員会

■ 1月10日(水) 開議 午後1時15分
散会 午後1時26分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二(自民)

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、建設部長]

議事

1. 令和6年度国費予算案の概要に関する報告聴取の件 [建設部長報告]
1. 北海道空き家等対策に関する取組方針(素案)に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]

■ 2月6日(火) 開議 午後1時5分
散会 午後1時11分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二(自民)

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 気象業務法及び水防法の一部改正に伴う洪水予報に関する報告聴取の件
[建設政策局施設保全防災担当局長報告]

- 2月20日（火） 開議 午前10時7分
散会 午前10時23分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二（自民）

議 事

1. 平成30年北海道胆振東部地震による厚真川水系砂防事業完成式出席の件 [決定]
1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [建設部長説明]
1. 令和5年度政策評価（建設部所管分）の結果に関する報告聴取の件
[建設政策局建設企画担当局長報告]
1. 千歳川流域水害対策計画の策定に関する報告聴取の件 [土木局長報告]
1. 次世代半導体製造拠点整備に伴うアクセス道路に関する報告聴取の件
[まちづくり局長報告]

- 3月18日（月） 開議 午前10時4分
散会 午前10時14分
第9委員会室
委員長 丸岩 浩二（自民）

議案審査の結果

- 議案第67号
北海道建設部手数料条例の一部を改正する条例案
(原案可決)
- 議案第68号
北海道沿岸水域の工事取締条例の一部を改正する条例案
(原案可決)
- 議案第69号
河川法施行条例の一部を改正する条例案
(原案可決)
- 議案第70号
北海道海岸占用料等徴収条例の一部を改正する条例案
(原案可決)
- 議案第71号
北海道海域使用料等徴収条例の一部を改正する

- 条例案 (原案可決)
- 議案第72号
北海道立都市公園条例の一部を改正する条例案
(原案可決)
- 議案第73号
建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例案
(原案可決)
- 議案第74号
北海道建築基準法施行条例の一部を改正する条例案
(原案可決)
- 議案第82号
訴えの提起に関する件 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 平成30年北海道胆振東部地震による厚真川水系砂防事業完成式出席報告の件 [委員長報告]
1. 北海道空き家等対策に関する取組方針（案）に関する報告聴取の件 [住宅局長報告]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

文 教 委 員 会

- 1月10日（水） 開議 午後1時16分
散会 午後2時8分
第11委員会室
委員長 大越 農子（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、教育部長]

議 事

1. 令和6年度文部科学関係予算（案）の概要に関する報告聴取の件
[教育部長、学事課長報告]
1. 「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」調査結果のポイントに関する報告聴取の件
[学校教育局指導担当局長報告]
1. 令和5年度学校における働き方改革北海道アクション・プランに係る取組状況調査結果に関する報告聴取の件 [教職員局長報告]

質 疑

1. 戸田 安彦 委員（自民）

～「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」調査結果のポイントについて

1. 広田 まゆみ 委員 (民主)

～「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」調査結果のポイントについて

■ 2月6日 (火) 開議 午後1時7分
散会 午後1時40分
第11委員会室
委員長 大越 農子 (自民)

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 随時調査実施の件 [決定]

質 問

1. 佐々木 大介 委員 (自民)
～部活動の地域移行について
1. 広田 まゆみ 委員 (民主)
～教員の確保に向けた取組などについて

■ 2月20日 (火) 開議 午前10時7分
散会 午前10時50分
第11委員会室
委員長 大越 農子 (自民)

議 事

1. 随時調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [教育部長、学事課長説明]
1. HOKKAIDO不登校対策プラン(案)に関する報告聴取の件
[学校教育局生徒指導・学校安全担当局長報告]
1. 学校における働き方改革北海道アクション・プラン(第3期)案に関する報告聴取の件
[教職員局長報告]

質 疑

1. 戸田 安彦 委員 (自民)
～HOKKAIDO不登校対策プラン(案)について

質 問

1. 広田 まゆみ 委員 (民主)
～学校及び社会教育施設などにおける農薬や除草剤の使用について

■ 3月18日 (月) 開議 午前10時5分
散会 午前11時4分
第11委員会室
委員長 大越 農子 (自民)

議案審査の結果

議案第75号
北海道立青少年体験活動支援施設条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第76号
北海道立学校条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議案第77号
北海道学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

請願審査の結果

請願第12号
ゆたかな私学教育の実現を求める私学助成に関する件 (継続審査)

請願第13号
私立学校の保護者負担を軽減するとともに教育環境の改善のための私学助成を充実することを求める件 (継続審査)

請願第14号
私立学校生徒の学費無償化を求める件 (継続審査)

請願第16号
北海道の子どもたちにゆきとどいた教育を求める件 (継続審査)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. いじめ重大事態調査報告書(令和5年8月1日公表)を踏まえた道立学校における再発防止策の対応状況に関する報告聴取の件
[学校教育局生徒指導・学校安全担当局長報告]
1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]
1. 閉会中における所管事務継続調査申し出の件 [決定]

質 疑

1. 佐々木 大介 委員 (自民)
～付託議案について
1. 戸田 安彦 委員 (自民)
～いじめ重大事態調査報告書(令和5年8月1日公表)を踏まえた道立学校における再発防止策の対応状況について

質 問

1. 広田 まゆみ 委員（民主）
～HOKKAIDO不登校対策プラン（案）に
ついて

特別委員会

産炭地域振興・エネルギー 調査特別委員会

- 1月11日（木） 開議 午前10時10分
散会 午前10時37分
第7委員会室
委員長 三好 雅（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、経済部長]

議事

1. 令和6年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件
[資源エネルギー局長兼
ゼロカーボン推進局風力担当局長報告]

質問

1. 藤沢 澄雄 委員（自民）
～NUMOへの要請について

- 2月7日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時56分
第7委員会室
委員長 三好 雅（自民）

議事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」に係る道の対応に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局
ゼロカーボン産業担当局長説明]

質問

1. 高橋 亨 委員（民主）
～CO₂削減について
～高レベル放射性廃棄物等について

- 2月20日（火） 開議 午後1時6分
散会 午後1時21分
第7委員会室
委員長 三好 雅（自民）

議事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [経済部長、危機管理監説明]

1. 地球温暖化対策推進法に基づく地域脱炭素化促進事業の促進区域の設定に関する環境配慮基準（素案）に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局長報告]
1. 北海道・札幌「GX金融・資産運用特区」に係る変更提案に関する報告聴取の件
[ゼロカーボン推進局
ゼロカーボン産業担当局長報告]

- 3月18日（月） 開議 午後1時5分
散会 午後1時30分
第7委員会室
委員長 三好 雅（自民）

請願審査の結果

請願第2号

特定放射性廃棄物最終処分場選定に係る概要調査に反対する決議等を求める件（継続審査）

請願第3号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法を見直すよう国に求める件（継続審査）

請願第4号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査反対及び最終処分法見直しを求める件（継続審査）

請願第5号

北海道における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に係る調査中止及び最終処分地の受入れをしないことを求める件（継続審査）

請願第6号

北海道のどこにも核のごみ（高レベル放射性廃棄物・特定放射性廃棄物）の最終処分場を設置しないよう国に求める意見書提出を求める件（継続審査）

請願第7号

地層処分・核燃料サイクル政策の見直しを国に求める決議についての件（継続審査）

請願第8号

寿都町・神恵内村で行われている特定放射性廃棄物の最終処分地選定に向けた文献調査から概要調査への移行に反対する決議を求める件（継続審査）

請願第9号

「東京電力福島第一原子力発電所で発生し、多

核種除去システムにより処理された汚染水を海洋放出するとの政府方針の撤回、もしくは海洋放出の即時中止を政府に求める意見書」の提出を求める件 (継続審査)

請願第10号

発電施設設置に関する北海道独自のガイドラインの作成及び条例制定を求める件 (継続審査)

請願第11号

「福島第一原発のALPS処理水の海洋放出を直ちに中止し、処理水減容の抜本的対策を求める意見書」の提出を求める件 (継続審査)

議 事

1. 閉会中における請願継続審査申し出の件 [決定]

質 問

1. 藤沢 澄雄 委員 (自民)
～特定放射性廃棄物の処分について
1. 荒当 聖吾 委員 (公明)
～再生可能エネルギーについて
～水素社会の構築等について

北方領土対策特別委員会

■ 1月11日 (木) 開議 午前10時6分
散会 午前10時15分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹 (自民)

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、北方領土対策本部長]

議 事

1. 「北方領土の日」特別啓発期間に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]
1. 「北方領土フェスティバル」参加の件 [決定]
1. 令和5年度北方領土動画コンテストの実施結果に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]
1. 令和6年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]

■ 2月7日 (水) 開議 午前10時2分
散会 午前10時24分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹 (自民)

議 事

1. 「北方領土の日」特別啓発期間の取組に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]

質 問

1. 真下 紀子 委員 (共産)
～北方領土問題について

■ 2月20日 (火) 開議 午後1時5分
散会 午後1時9分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹 (自民)

議 事

1. 「北方領土フェスティバル」出席報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [北方領土対策本部長説明]

■ 3月18日 (月) 開議 午後1時7分
散会 午後1時13分
第8委員会室
委員長 吉田 祐樹 (自民)

議案審査の結果

議案第29号

北海道立北方四島交流センター条例の一部を改正する条例案 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 「北方領土の日」特別啓発期間の取組に関する報告聴取の件 [北方領土対策局長報告]

新幹線・総合交通体系対策特別委員会

■ 1月11日 (木) 開議 午前10時14分
散会 午前10時48分
第9委員会室
委員長 花崎 勝 (自民)

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、総合政策部交通企画監]

議 事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年度予算政府案等の概要に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]
1. 北海道新幹線並行在来線対策協議会第10回ブロック会議(渡島地域)の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

質 問

1. 赤根 広介 委員 (結志)
～地域交通の確保について

- 2月7日 (水) 開議 午前10時3分
散会 午前10時6分
第9委員会室
委員長 花崎 勝 (自民)

議 事

1. 航空路線の動きに関する報告聴取の件
[航空港湾局長報告]

- 2月20日 (火) 開議 午後1時7分
散会 午後1時38分
第9委員会室
委員長 花崎 勝 (自民)

議 事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]
1. 「地域公共交通計画」の策定に向けた取組状況に関する報告聴取の件 [交通政策局長報告]
1. 新千歳空港における24時間運用に関する報告聴取の件
[航空港湾局施設管理担当局長報告]

質 疑

1. 赤根 広介 委員 (結志)
～「地域公共交通計画」の策定に向けた取組状況について

- 3月18日 (月) 開議 午後1時5分
散会 午後1時31分
第9委員会室
委員長 花崎 勝 (自民)

議 事

1. 国際航空路線の状況に関する報告聴取の件
[航空港湾局長報告]
1. 令和4年度道管理空港の空港別収支の試算結果に関する報告聴取の件
[航空港湾局施設管理担当局長報告]

質 問

1. 林 祐作 委員 (自民)
～物流対策について
1. 清水 拓也 委員 (自民)
～鉄道における携帯電話不感地帯について

人口減少問題・地方分権 改革等調査特別委員会

- 1月11日 (木) 開議 午前10時11分
散会 午前10時35分
第4委員会室
委員長 新沼 透 (結志)

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、総合政策部地域振興監]

議 事

1. 令和6年度デジタル田園都市国家構想・地方創生予算政府案等の概要に関する報告聴取の件
[地域創生局長報告]

質 問

1. 市橋 修治 委員 (民主)
～人口減少について

- 2月7日 (水) 開議 午前10時5分
散会 午前10時15分
第4委員会室
副委員長 船橋賢二 (自民)

議 事

1. 道内調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 「道から市町村への事務・権限移譲方針(改訂

案)」に関する報告聴取の件
[地域行政局長報告]

質 疑

1. 中司 哲雄 委員（自民）
～「道から市町村への事務・権限移譲方針（改訂案）」について（意見）

■ 2月20日（火） 開議 午後1時4分
散会 午後1時9分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議 事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部地域振興監説明]

■ 3月18日（月） 開議 午後1時5分
散会 午後1時10分
第4委員会室
委員長 新沼 透（結志）

議 事

1. 令和5年度移住・定住の取組に関する報告聴取の件 [地域創生局長報告]

子ども政策調査特別委員会

■ 1月11日（木） 開議 午前10時10分
散会 午前10時15分
第6委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

開議前

1. 新年の挨拶
[委員長、保健福祉部子ども応援社会推進監]

議 事

1. 令和6年度予算政府案の概要に関する報告聴取の件 [保健福祉部次長報告]

■ 2月7日（水） 開議 午前10時5分
散会 午前10時22分
第6委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. 「こどもまんなかアクションリレーシンポジウムin北海道」出席報告の件 [委員長報告]

質 問

1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～こども未来戦略について

■ 2月20日（火） 開議 午後1時8分
散会 午後1時52分
第6委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議 事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件

[保健福祉部子ども応援社会推進監説明]

1. 困難な問題を抱える女性への支援等に係る基本計画（仮称）（案）に関する報告聴取の件 [子ども政策局子育て支援担当局長報告]
1. 第1期ほっかいどう障がい福祉プラン（案）に関する報告聴取の件 [子ども政策局子育て支援担当局長報告]

質 疑

1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～困難な問題を抱える女性への支援等に係る基本計画（仮称）（案）について

質 問

1. 小泉 真志 委員（民主）
～医療的ケア児について
1. 中野渡 志穂 委員（公明）
～保育士の離職防止対策について

■ 3月18日（月） 開議 午後1時6分
散会 午後1時37分
第6委員会室
委員長 池端 英昭（民主）

議案審査の結果

議案第19号

北海道こども施策審議会条例案（原案可決）

議案第20号

北海道女性自立支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例案（原案可決）

議案第47号

北海道安心こども基金条例の一部を改正する条

例案 (原案可決)
議案第48号
困難な問題を抱える女性への支援に関する法律
の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案
(原案可決)

議案第49号
北海道児童福祉施設の設備及び運営に関する基
準を定める条例等の一部を改正する条例案
(原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件

質 疑

1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～付託議案について

質 問

1. 笠井 龍司 委員 (自民)
～こどもホスピスについて
1. 中野渡 志穂 委員 (公明)
～子どもの意見の反映について

食と観光調査特別委員会

■ 1月11日 (木) 開議 午前10時12分
散会 午前10時38分
第5委員会室
委員長 中川 浩利 (民主)

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、経済部観光振興監]

議 事

1. 令和6年度予算政府案の概要に関する報告聴
取の件
[経済部観光振興監、経済部食産業振興監、
食の安全推進局長報告]

質 問

1. 小林 千代美 委員 (民主)
～どうみん割・全国旅行支援における不正受給
について
1. 鶴間 秀典 委員 (結志)
～どうみん割における不正受給について

■ 2月7日 (水) 開議 午前10時4分
散会 午前10時13分
第5委員会室
委員長 中川 浩利 (民主)

議 事

1. 「第3回観光振興を目的とした新税に関する懇
談会」に関する報告聴取の件
[経済部次長兼観光局誘客担当局長報告]

■ 2月20日 (火) 開議 午後1時8分
散会 午後1時42分
第5委員会室
委員長 中川 浩利 (民主)

議 事

1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説
明聴取の件
[経済部観光振興監、経済部食産業振興監、
農政部長の安全推進監説明]
1. 「第4回観光振興を目的とした新税に関する
懇談会」に関する報告聴取の件
[経済部次長兼観光局誘客担当局長報告]
1. 「北海道アウトドア活動振興推進計画」(改訂
計画案)に関する報告聴取の件
[観光局アドベンチャーラベル担当局長報告]
1. 北海道食の輸出拡大戦略<第Ⅲ期>(案)に
関する報告聴取の件 [食関連産業局長報告]
1. 第5次「北海道食の安全・安心基本計画」(案)
及び第5次「北海道食育推進計画」(案)に関
する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

■ 3月18日 (月) 開議 午後1時5分
散会 午後1時14分
第5委員会室
委員長 中川 浩利 (民主)

議案審査の結果

議案第52号
北海道立地域食品加工技術センター条例の一
部を改正する条例案 (原案可決)

議案第57号
北海道遺伝子組換え作物の栽培等による交雑
等の防止に関する条例の一部を改正する条例
案 (原案可決)

議 事

1. 付託議案審査の件
1. 「令和5年度上期観光入込客数調査」の概要に関する報告聴取の件 [観光局長報告]
1. 「第2期飼養衛生管理指導等計画（令和6～8年度）」の策定に関する報告聴取の件 [食の安全推進局長報告]

北海道地方路線問題調査特別委員会

- 1月11日（木） 開議 午後1時13分
散会 午後1時18分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

開議前

1. 新年の挨拶 [委員長、総合政策部交通企画監]

議 事

1. 道外調査実施の件 [決定]
1. 北海道高速鉄道開発（株）が取得する多目的車両「H100形」に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

- 2月7日（水） 開議 午後1時4分
散会 午後1時31分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

議 事

1. 持続的な鉄道網の確立に向けた国への要請の実施報告の件 [委員長報告]
1. 「アクションプラン総括的検証報告会」の開催結果に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

質 問

1. 赤根 広介 委員（結志）
～持続的な鉄道網の確立について

- 2月20日（火） 開議 午後2時7分
散会 午後2時11分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

議 事

1. 道外調査実施報告の件 [委員長報告]
1. 令和6年第1回定例会提出予定案件の事前説明聴取の件 [総合政策部交通企画監説明]

- 3月18日（月） 開議 午後2時6分
散会 午後2時13分
第4委員会室
委員長 喜多 龍一（自民）

議 事

1. JR北海道に対する国の支援及び監督命令に関する報告聴取の件 [交通政策局鉄道担当局長報告]

予算特別委員会

■ 3月7日(木) 開会 午後4時35分
散会 午後4時44分
第1委員会室
委員長 三好 雅(自民)

① 委員長に三好雅委員(自民)、副委員長に武田浩光委員(民主)を選出。

② 審査の方法について、議案第89号ないし第103号については、先議することとし、本委員会において審査を行い、質疑は関係部毎に行うことに決定。

議案第1号ないし第18号、第26号及び第79号については、3分科会を設置、質疑を行うこととし、第1分科会は委員15人、所管は総務部、総合政策部、保健福祉部、出納局、道立病院局、選挙管理委員会、人事委員会、公安委員会及び監査委員、第2分科会は委員15人、所管は環境生活部、建設部、企業局、教育委員会及び収用委員会、第3分科会は委員15人、経済部、農政部、水産林務部、労働委員会、海区漁業調整委員会、連合海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会とすることに決定。

各分科会に付託する議案は、別紙付託議案一覧のとおりとすることに決定。

先議に係る議案及び各分科会の審査において質疑保留となった事項については、それぞれ本委員会において総括質疑を行うことに決定。

③ 分科委員の選任について、各分科会の委員は、別紙分科委員名簿のとおりとすることに決定。

○第1分科会(委員15人)

石川さわ子(結志)	木下 雅之(自民)
鶴羽芳代子(自民)	早坂 貴敏(自民)
丸山はるみ(共産)	中村 守(公明)
木葉 淳(民主)	淵上 綾子(民主)
檜垣 尚子(自民)	安住 太伸(自民)
佐藤 禎洋(自民)	中野 秀敏(自民)
菅原 和忠(民主)	高橋 亨(民主)
田中 芳憲(自民)	

○第2分科会(委員15人)

板谷よしひさ(自民)	小林 雄志(自民)
田中 勝一(民主)	海野 真樹(公明)

川澄宗之介(民主)	武田 浩光(民主)
林 祐作(自民)	宮下 准一(自民)
桐木 茂雄(自民)	清水 拓也(自民)
畠山みのり(民主)	新沼 透(結志)
阿知良寛美(公明)	吉田 祐樹(自民)
中司 哲雄(自民)	

○第3分科会(委員15人)

小林千代美(民主)	黒田 栄継(自民)
藤井 辰吉(自民)	水間 健太(自民)
鶴間 秀典(結志)	宮崎アカネ(民主)
滝口 直人(自民)	渡邊 靖司(自民)
太田 憲之(自民)	千葉 英也(自民)
中川 浩利(民主)	笹田 浩(民主)
白川 祥二(結志)	中野渡志穂(公明)
喜多 龍一(自民)	

④ 分科委員長及び分科副委員長について、各分科会は、分科委員長及び分科副委員長各1人を選任することに決定。

⑤ 審査日程について、別紙日程表により行うことに決定。なお、各分科会の1日の質疑・質問時間は2時間45分を基本とし、また、午前、午後の別があるときは、午前1時間、午後1時間45分を基本とすることに決定。

⑥ 質疑・質問の方法等について、通告の形式により行うこと、補正予算先議に係る通告は、各派の質疑・質問時間の範囲内で、審査日の前日までに提出すること、発言の順位は本会議における一般質問に準じることに決定。

⑦ 議席について、配付の議席表のとおりとすることに決定。

⑧ 理事会の設置について、本委員会の運営に当たって、正・副委員長、各分科会の正・副委員長及び分科会正・副委員長の配分のない会派から1人の理事をもって構成する理事会を設置し、その協議により運営することに決定。なお、諸派についても理事会に出席願うこととし、委員長の許可を得て発言することができるものとするに決定。

理事に、安住太伸委員(自民)、桐木茂雄委員(自民)、渡邊靖司委員(自民)、菅原和忠委員(民主)、畠山みのり委員(民主)、宮崎アカネ委員(民主)、白川祥二委員(結志)、中野渡志穂委員(公明)を選出。

⑨ 委員の異動等について、申出は原則、当日の理事会開催前までに提出することとし、委員の交代は議長の辞任許可及び補充指名を受けること、分科委員の所属変更は、委員長承認を受けることに決定。

⑩ 委員外議員の発言の取扱いについて、発言の申し出があった場合には、委員会に諮り決定することとし、発言を許可する場合は、委員の質疑・質問終了後の発言とすることに決定。

■ 3月8日(金) 開議 午前10時4分
散会 午後0時26分
第1委員会室
委員長 三好 雅(自民)

① 議案第89号ないし第103号(先議案件)を一括議題とし、質疑に入り、

鶴羽 芳代子 委員(自民)から、

- 1 財政運営について
- 2 公共事業費について
- 3 保健福祉関係の義務的経費について
- 4 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金関連事業費について
- 5 地域医療介護総合確保基金について
- 6 中小企業総合振興資金貸付金について
- 7 観光振興について

等について

中川 浩利 委員(民主)から、

- 1 観光予算について
- 2 財政運営について
- 3 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金について
- 4 地球温暖化防止対策基金関連経費について
- 5 道立病院について

等について

新沼 透 委員(結志)から、

- 1 公債管理特別会計繰出金について
- 2 積立財源の捻出について
- 3 道税収入について
- 4 公共事業費等について
- 5 畜産振興総合対策事業について
- 6 欧米豪FIT旅行客誘客・受入事業費について

等について

中村 守 委員(公明)から、

- 1 観光関連予算について
- 等について

丸山 はるみ 委員(共産)から、

- 1 観光振興について
- 2 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金関連事業費について
- 3 北海道地球温暖化防止対策基金について

等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長、総合政策部交通政策局新幹線担当局長、保健福祉部長、経済部長、農政部長、建設部長、病院事業管理者他から答弁があって、質疑を終結。

② 先議に係る付託議案に対する意見調整の結果、議案第89号、第93号及び第94号は意見の一致をみるに至らなかったことを報告。

③ 議案第89号、第93号及び第94号を問題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもって原案のとおり可決することに決定。

④ 議案第90号ないし第92号及び第95号ないし第103号をを問題とし、原案のとおり可決することを諮り、いずれも異議なく決定。

⑤ 黒田栄継委員(自民)から、付帯意見を委員長報告に挿入されたい旨の動議があり、これを諮って動議成立。採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもって動議を可決することに決定。

⑥ 先議に係る付託議案に対する委員長報告については、委員長に一任することに決定。

附 帯 意 見

1. 今回の最終補正において提案された「欧米豪FIT旅行客誘客・受入事業費」については、実施の必要性や提案の時期など、本委員会で議論がなされたところであるが、事実と異なる報道が先行するなど、議会との信頼関係が損なわれかねない事態となったところであり、極めて遺憾である。

道は、議会との議論に当たっては、道の政策決定の過程として、事業が必要となった経過や見込まれる効果などについて、観光振興はもとより、多岐にわたる道の政策に道民や関係団体の理解が得られるよう、これまで以上に真摯に対応すべきである。

第 1 分科会

■ 3月7日(木) 開会 午後4時46分
散会 午後4時54分
第1委員会室
第1分科委員長
安住 太伸(自民)

- ① 分科委員長に安住太伸委員(自民)、分科副委員長に菅原和忠委員(民主)を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
理事に、檜垣尚子委員(自民)、木葉淳委員(民主)、石川さわ子委員(結志)、中村守委員(公明)を選出。

■ 3月12日(火) 開議 午前10時
散会 午後6時39分
第1委員会室
第1分科委員長
安住 太伸(自民)

- ① **公安委員会所管に対する質疑**に入り、
木下 雅之 委員(自民) から、
 - 1 旭川中央警察署庁舎PFI関連事業費について
等について**鶴羽 芳代子 委員(自民)** から、
 - 1 悪質ホストクラブ対策について
等について質疑、意見及び要望があり、総務部長他から答弁があって、公安委員会所管に関する質疑を終結。
- ② **保健福祉部所管に対する質疑**に入り、
木下 雅之 委員(自民) から、
 - 1 地域医療について
 - 2 感染症対策について
 - 3 福祉施設について
 - 4 子ども施策について
 - 5 シグマスタッフによる過請求事案等について
等について

- 木葉 淳 委員(民主)** から、
 - 1 孤独・孤立対策推進事業について
 - 2 第1期ほっかいどう障がい福祉プランについて
 - 3 子ども政策について
 - 4 新型コロナウイルス感染症について
等について

- 檜垣 尚子 委員(自民)** から、
 - 1 災害対策について
 - 2 今後の感染症の対応について
 - 3 ひきこもり対策について
等について

- 高橋 亨 委員(民主)** から、
 - 1 過請求について
 - 2 誰でも通園制度について
 - 3 医療・介護の人材不足等について
等について

- 早坂 貴敏 委員(自民)** から、
 - 1 障がい福祉施策について
 - 2 骨髄ドナー助成事業について
等について

- 石川 さわ子 委員(結志)** から、
 - 1 子ども・子育て政策について
 - 2 困難な問題を抱える女性への支援について
 - 3 介護保険事業について
 - 4 自殺防止対策について
 - 5 地域医療について
 - 6 防災・減災対策について
等について

- 中村 守 委員(公明)** から、
 - 1 ICTを活用した医療DXの取組について
 - 2 訪問介護事業所について
 - 3 困難な問題を抱える女性への支援について
等について

- 丸山 はるみ 委員(共産)** から、
 - 1 国民健康保険について
 - 2 保育士・保育所支援施策等について
 - 3 子ども医療費無償化について
 - 4 困難を抱える女性支援等について
等について質疑、意見及び要望があり、保健福祉部長他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、保健福祉部所管に関する質疑を終結。

■ 3月13日（水） 開議 午前10時
散会 午後4時37分
第1委員会室
第1分科委員長
安住 太伸（自民）

① 総合政策部所管に対する質疑に入り、

檜垣 尚子 委員（自民）から、

- 1 交通政策について
- 2 ふるさと納税について
- 3 外国人への日本語教育について

等について

木葉 淳 委員（民主）から、

- 1 交通政策について

等について

鶴羽 芳代子 委員（自民）から、

- 1 地域振興の在り方について
- 2 安心して住み続けられる地域について
- 3 半島振興について
- 4 デジタル人材育成について
- 5 ドローンの利活用について
- 6 航空政策について

等について

淵上 綾子 委員（民主）から、

- 1 人口減少対策について
- 2 道政執行方針について
- 3 総合計画について

等について

石川 さわ子 委員（結志）から、

- 1 地域振興について
- 2 交通政策について

等について

中村 守 委員（公明）から、

- 1 地域づくりの推進について
- 2 日本海地域の振興について
- 3 ドローンの活用について

等について

菅原 和忠 委員（民主）から、

- 1 「グローバル戦略」の推進について
- 2 交通・航空等分野の人手不足対策について
- 3 地域政策について
- 4 定額減税等への対応について

等について

丸山 はるみ 委員（共産）から、

- 1 地方交通について

2 地域づくり総合交付金を活用した施策について

3 広報事業と企業の在り方等について

等について質疑、意見及び要望があり、総合政策部次世代社会戦略監他から答弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、総合政策部所管に関する質疑を終結。

② 選挙管理委員会所管に対する質疑に入り、

淵上 綾子 委員（民主）から、

- 1 投票率の向上について
- 2 手続等について
- 3 選挙カーについて

等について質疑、意見及び要望があり、事務局長他から答弁があって、選挙管理委員会所管に関する質疑を終結。

■ 3月14日（木） 開議 午前10時1分

閉会 午後6時12分

第1委員会室

第1分科委員長

安住 太伸（自民）

① 総務部所管に対する質疑に入り、

早坂 貴敏 委員（自民）から、

- 1 防災・減災について
- 2 原子力発電所の安全確保について

等について

木葉 淳 委員（民主）から、

- 1 防災対策について
- 2 働き方改革について

等について

木下 雅之 委員（自民）から、

- 1 財政運営について
- 2 行政運営について
- 3 人事行政について

等について

淵上 綾子 委員（民主）から、

- 1 行財政運営について

等について

鶴羽 芳代子 委員（自民）から、

- 1 赤れんが庁舎のリニューアルについて

等について

石川 さわ子 委員（結志）から、

- 1 防災・減災対策について
- 2 行財政運営について

等について

中村 守 委員（公明） から、

- 1 災害対策について
- 2 札幌医科大学について
- 3 私立高校生への修学支援について
等について

菅原 和忠 委員（民主） から、

- 1 防災・減災対策等について
等について

高橋 亨 委員（民主） から、

- 1 地震の危機対策等について
- 2 災害避難計画等について
- 3 複合災害等について
- 4 職員の人事政策等について
- 5 予算の提案について
等について

真下 紀子 委員（共産） から、

- 1 札幌医科大学の喫煙問題について
- 2 人事施策におけるジェンダー平等等について
- 3 防災対策等について
- 4 原発関係団体に対する道の関与について
等について質疑、意見及び要望があり、総務部長兼北方領土対策本部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、総務部所管に関する質疑を終結。

第 2 分科会

■ 3月7日（木） 開会 午後 4 時46分
散会 午後 4 時54分
第 2 委員会室
第 2 分科委員長
桐木 茂雄（自民）

- ① 分科委員長に桐木茂雄委員（自民）、分科副委員長に畠山みのり委員（民主）を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
理事に、宮下准一委員（自民）、川澄宗之介委員（民主）、新沼透委員（結志）、海野真樹委員（公明）を選出。

■ 3月12日（火） 開議 午前10時
散会 午後 4 時36分
第 2 委員会室
第 2 分科委員長
桐木 茂雄（自民）

① **企業局所管に対する質疑**に入り、
林 祐作 委員（自民） から、

- 1 企業局の経営について
等について

阿知良 寛美 委員（公明） から、

- 1 電気事業会計について
等について質疑、意見及び要望があり、公営企業管理者他から答弁があつて、企業局所管に関する質疑を終結。

② **建設部所管に対する質疑**に入り、
小林 雄志 委員（自民） から、

- 1 住宅の耐震化について
- 2 建設分野におけるデジタル化等の推進について
- 3 住宅等の省エネ化について
等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 建設産業における担い手不足について
- 2 技術職員の人手不足について
等について

新沼 透 委員（結志） から、

- 1 防災・減災対策について
- 2 除排雪対策について
等について

武田 浩光 委員（民主） から、

- 1 土砂災害対策について
- 2 家屋等の耐震調査について
等について

海野 真樹 委員（公明） から、

- 1 河川の維持管理と整備について
等について質疑、意見及び要望があり、建設部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、建設部所管に関する質疑を終結。

③ **環境生活部所管に対する質疑**に入り、
清水 拓也 委員（自民） から、

- 1 野生鳥獣対策について
- 2 高濃度PCB廃棄物に係る国の要請について
- 3 スポーツの振興について
等について

川澄 宗之介 委員（民主） から、

- 1 北の縄文だけでよいか
- 2 北海道のパラ・デフスポーツのこれからについて
- 3 北海道のウィンタースポーツの危機について等について

林 祐作 委員（自民） から、

- 1 水道事業の基盤強化について
- 2 災害廃棄物の処理について
- 3 SNS等を介した新たな犯罪への対応について

等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があって、議事進行の都合により散会。

■ **3月13日（水）** 開議 午前10時
散会 午後3時59分
第2委員会室
第2分科委員長
桐木 茂雄（自民）

① **環境生活部所管に対する質疑**を継続し、

武田 浩光 委員（民主） から、

- 1 海洋プラごみ問題について等について

板谷 よしひさ 委員（自民） から、

- 1 アイヌ施策の推進について等について

滝口 信喜 委員（結志） から、

- 1 ヒグマ対策について
- 2 PFAS汚染について
- 3 PCB処理事業について等について

小林 雄志 委員（自民） から、

- 1 日高山脈襟裳国定公園について等について

海野 真樹 委員（公明） から、

- 1 スポーツ医・科学について
- 2 縄文世界遺産について
- 3 ヒグマ対策について
- 4 廃棄物処理施設について等について

島山 みのり 委員（民主） から、

- 1 人権に関する政策課題について等について質疑、意見及び要望があり、環境生活部長他から答弁があって、環境生活部所管に関する質疑を終結。

② **教育委員会所管に対する質疑**に入り、

板谷 よしひさ 委員（自民） から、

- 1 学校における災害対応について
- 2 学校の暑さ対策について
- 3 生徒指導の充実について
- 4 夜間中学について
- 5 ICT支援員について
- 6 部活動の地域移行について等について

田中 勝一 委員（民主） から、

- 1 インクルーシブ教育について
- 2 道立近代美術館のリニューアル基本構想について

等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があって、議事進行の都合により散会。

■ **3月14日（木）** 開議 午前10時
閉会 午後4時21分
第2委員会室
第2分科委員長
桐木 茂雄（自民）

① **教育委員会所管に対する質疑**を継続し、

小林 雄志 委員（自民） から、

- 1 学校給食の安全対策について
- 2 高校教育の充実について
- 3 学校における働き方について
- 4 教職員人事について
- 5 組織風土改革プランについて等について

川澄 宗之介 委員（民主） から、

- 1 学校のあるべき姿とは何か
- 2 今すぐ働きやすい学校とすべきではないか
- 3 学校の裁量とは何か
- 4 教員採用の在り方をどのようにすべきか
- 5 これからの学校について等について

清水 拓也 委員（自民） から、

- 1 特別支援教育の充実について
- 2 教職員の不祥事について等について

滝口 信喜 委員（結志） から、

- 1 いじめ問題について
- 2 不登校問題について
- 3 教職員のわいせつ事案について

4 これからの高校づくりに関する指針について
等について

海野 真樹 委員（公明） から、

- 1 特別支援学校について
- 2 学校における歯及び口腔の健康診断について
- 3 学校給食における窒息事故の防止について
等について

島山 みのり 委員（民主） から、

- 1 夜間中学について
- 2 イエナプラン教育について
等について質疑、意見及び要望があり、教育長他から答弁があ
って、教育委員会所管に関する質疑を終結。



第 3 分科会

■ 3月7日（木） 開会 午後4時47分
散会 午後4時56分
第3委員会室
第3分科委員長
渡邊 靖司（自民）

- ① 分科委員長に渡邊靖司委員（自民）、分科副委員長に宮崎アカネ委員（民主）を選出。
- ② 付託議案、審査日程、質疑・質問の方法等、理事会の設置、分科委員の異動等、分科委員外委員及び委員外議員の発言の取扱い、議席、次回委員会の開催予定について決定。
理事に、滝口直人委員（自民）、小林千代美委員（民主）、鶴間秀典委員（結志）、中野渡志穂委員（公明）を選出。

■ 3月12日（火） 開議 午前10時1分
散会 午後4時39分
第3委員会室
第3分科委員長
渡邊 靖司（自民）

- ① **水産林務部所管に対する質疑**に入り、
滝口 直人 委員（自民） から、
 - 1 森林環境譲与税について
 - 2 木育の推進について
 - 3 環境と調和した水産業の展開について

4 海業について

5 A L P S 処理水放出に伴う水産業への影響に
ついて
等について

中川 浩利 委員（民主） から、

- 1 林業・木材産業における人材確保について
- 2 水産業における人材確保について
等について

黒田 栄継 委員（自民） から、

- 1 スマート水産業について
- 2 資源管理の推進について
- 3 森林づくりを担う人材の確保・育成について
- 4 道産木材の利用促進について
- 5 活力ある森林づくりについて
等について

鶴間 秀典 委員（結志） から、

- 1 防災・減災対策について
- 2 森林づくりの担い手について
- 3 道産木材利活用について
- 4 道産昆布について
- 5 スマート水産業について
等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

- 1 森林づくりについて
- 2 子どもたちが木や森と触れ合う木育の取組
について
- 3 ブルーカーボンの取組について
- 4 ニシンの資源増大と消費の拡大について
- 5 地域における魚類養殖の取組について
- 6 道産水産物の輸出拡大について
等について質疑、意見及び要望があり、水産林務部長他から答
弁があって、総括質疑に保留された事項を除き、水産林務部所
管に関する質疑を終結。

② **農政部所管に対する質疑**に入り、

水間 健太 委員（自民） から、

- 1 農業分野における環境負荷低減に向けた取組
について
- 2 農業における温暖化への対応について
- 3 多様な米生産について
- 4 酪農振興について
- 5 新規就農者・労働力の確保について
- 6 農村地域の防災・減災対策について
等について

小林 千代美 委員（民主） から、

- 1 農業における女性活躍について
等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ **3月13日（水）** 開議 午前10時
散会 午後4時12分
第3委員会室
第3分科委員長
渡邊 靖司（自民）

① **農政部所管に対する質疑**を継続し、

藤井 辰吉 委員（自民） から、

- 1 スマート農業の推進について
- 2 本道の和牛振興について
- 3 農業保険制度について
- 4 ホッカイドウ競馬について
等について

宮崎 アカネ 委員（民主） から、

- 1 農業所得の増大に向けた取組について
等について

黒田 栄継 委員（自民） から、

- 1 第5次北海道食育推進計画について
等について

鶴間 秀典 委員（結志） から、

- 1 防災・減災対策について
- 2 農地の維持について
- 3 農業の担い手確保について
- 4 稲発酵粗飼料について
- 5 酪農振興について
等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

- 1 種子の生産について
- 2 北海道指導農業士の活動について
- 3 農業に係る試験研究の推進について
- 4 みどりの食料システム戦略の推進について
等について質疑、意見及び要望があり、農政部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、農政部所管に関する質疑を終結。

② **経済部所管に対する質疑**に入り、

太田 憲之 委員（自民） から、

- 1 半導体・デジタル関連産業振興ビジョンについて
- 2 GX金融・資産運用特区について

3 エネルギー政策について

4 働き方改革について

等について

小林 千代美 委員（民主） から、

- 1 観光施策について
- 2 最先端半導体関連産業について
等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、議事進行の都合により散会。

■ **3月14日（木）** 開議 午前10時
閉会 午後4時24分
第3委員会室
第3分科委員長
渡邊 靖司（自民）

① **経済部所管に対する質疑**を継続し、

藤井 辰吉 委員（自民） から、

- 1 中小企業における価格転嫁の促進について
- 2 経営者保証改革について
- 3 LED化の促進について
等について

宮崎 アカネ 委員（民主） から、

- 1 お米・牛乳子育て応援事業について
- 2 ハラスメント対策について
- 3 エネルギー政策について
等について

黒田 栄継 委員（自民） から、

- 1 輸出拡大について
- 2 道産食品の販路拡大について
- 3 宇宙関連産業の振興について
- 4 フィルムコミッションについて
等について

白川 祥二 委員（結志） から、

- 1 GX・DXの促進について
- 2 観光振興について
- 3 道産ワインについて
- 4 外国人実習制度について
等について

水間 健太 委員（自民） から、

- 1 ワイン産地の形成について
- 2 アドベンチャートラベルについて
等について

中野渡 志穂 委員（公明） から、

- 1 データセンター・デジタル関連産業の振興について

- 2 半導体関連産業について
- 3 観光振興を目的とした新税について
等について

笹田 浩 委員（民主） から、

- 1 ラピダスについて
- 2 観光振興を目的とした新税の導入について
等について質疑、意見及び要望があり、経済部長他から答弁があつて、総括質疑に保留された事項を除き、経済部所管に関する質疑を終結。

- 8 過請求について
等について

白川 祥二 委員（結志） から、

- 1 防災・減災対策について
- 2 子ども・子育て政策について
- 3 交通政策について
- 4 地域振興について
- 5 観光振興について
等について

中村 守 委員（公明） から、

- 1 半導体関連産業について
- 2 観光振興を目的とした新税について
- 3 私立高校生への修学支援について
等について

丸山 はるみ 委員（共産） から、

- 1 広報事業と企業の在り方等について
- 2 原発関係団体に対する道の関与について
等について質疑、意見及び要望があり、知事から答弁があつて、総括質疑を終結。

予算特別委員会

■ 3月15日（金） 開議 午前10時
閉会 午後5時1分
第1委員会室
委員長 三好 雅（自民）

① 各分科委員長から、それぞれ分科会における審査の経過について報告。

② 各分科会において保留された事項について、

知事に対する総括質疑に入り、

太田 憲之 委員（自民） から、

- 1 半導体・デジタル関連産業振興ビジョンについて
- 2 GX金融・資産運用特区について
- 3 外国人への日本語教育について
- 4 シグマスタッフによる過請求事案等について
- 5 防災・減災について
- 6 住宅の耐震化について
- 7 原子力発電所の安全確保について
- 8 エネルギー政策について
- 9 交通政策について
- 10 赤れんが庁舎のリニューアルについて
- 11 観光振興を目的とした新税について

等について

笹田 浩 委員（民主） から、

- 1 道政執行方針について
- 2 人口減少対策について
- 3 防災・減災対策等について
- 4 観光施策について
- 5 交通政策について
- 6 最先端半導体関連産業について
- 7 エネルギー政策について

③ 付託議案に対する意見調整は、理事会で行うことに決定。

④ 理事会において付託議案に対する意見調整の結果、議案第1号、第3号、第6号、第7号、第11号、第12号、第14号、第17号及び第26号は意見の一致をみるに至らなかった旨の報告の後、中川浩利委員（民主）外2名から議案第1号については撤回し、組替えの上再提出を求める動議が提出され、菅原和忠委員（民主）から提出者の説明。討論に入り、丸山はるみ委員（共産）から討論の後、動議の採決に入り、起立採決の結果、起立少数をもって動議を否決することに決定。

次に、議案第1号を問題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもって原案のとおり可決することに決定。

次に、議案第3号、第6号、第7号、第11号、第12号、第14号、第17号及び第26号を問題とし、採決に入り、起立採決の結果、起立多数をもって原案のとおり可決することに決定。

次に、議案第2号、第4号、第5号、第8号ないし第10号、第13号、第15号、第16号、第18号及び第79号を問題とし、原案のとおり可決することを諮り、いずれも異議なく決定。

⑤ 付託議案に対する委員長報告については、委

員長に一任することに決定。

- ⑥ 委員長から、付託案件に対する審査の終了に
当たり、挨拶があつて閉会。

1月の出来事

- 1日 ○午後4時10分、石川県能登地方でM7.6の地震が発生、石川県で57人の死者が確認された（3日時点）。岸田首相は非常災害対策本部を立ち上げ。気象庁は「令和6年能登半島地震」と命名。地震発生から2週間が経過した15日時点、石川県で死者222人を確認。死者の9割は能登半島にある珠洲市、輪島市で確認された。
- 2日 ○2日午後5時47分ごろ、東京都大田区の羽田空港C滑走路で、札幌発羽田行き日航516便（乗客367人、乗員12人）が着陸した際、海上保安庁の航空機（乗員6人）と衝突、炎上した。日航機の乗客乗員379人はいずれも脱出し、命に別条はない。海保機に乗っていた6人のうち、機長を除く隊員5人の死亡が確認された。能登半島地震の対応で新潟航空基地へ支援物資を搬送する途中だった。
- 8日 ○宮崎駿監督の「君たちはどう生きるか」が、米ゴールデングローブ賞アニメ映画賞を受賞した。ゴールデングローブ賞は米アカデミー賞（3月）の前哨戦に位置付けられる賞レース。日本作品が同賞を受賞するのは史上初。
- 9日 ○「雨の慕情」「舟歌」等で知られる演歌歌手の八代亜紀さんが、令和5年12月30日に急速進行性間質性肺炎で死去したことが発表された。73歳。
- 10日 ○東京ハイヤー・タクシー協会は10日、一般ドライバーが自家用車で乗客を有償送迎する「ライドシェア」を、東京都内で4月に始めると表明した。政府は昨年末、タクシー会社が運行管理することなどを条件に、道路運送法で原則禁じられているライドシェアを一部解禁する方針を決めた。都内でタクシー不足が問題となる中、解消に向けて加盟タクシー事業者が全国に先駆けて導入する。
- 実質賃金が20ヶ月連続のマイナスを記録。昨年11月の労働者一人あたりの実質賃金額が前年同期比3.0%減に。賃上げ機運の高まりなど受け名目賃金（現金支給総額）は増加傾向にあるが、物価上昇により実質的な手取り収入は20ヶ月連続で減少した。
- 11日 ○日経平均株価の終値が、35,049円となった。日経平均株価が3.5万円を超えるのは1990年2月以来。
- 17日 ○第170回直木賞に、河崎秋子さんの「ともぐい」、万城目学さんの「八月の御所グラウンド」が選ばれた。河崎さんは、北海道出身・在住。別海町の実家で酪農に従事した経験があり、動物と北海道の近現代史を題材とした作品が多い。
- 25日 ○令和元年7月18日京都市伏見区「京都アニメーション」第1スタジオが放火され、社員36人が死亡、32人に重軽傷を負わせた事件で、殺人・殺人未遂・放火などの罪に問われた青葉真司被告に死刑判決。京都地裁では、青葉被告の犯行動機について精神障害の影響を一部認めたものの、刑事責任能力があると判断した。その後、26日付で弁護側が控訴した。
- 29日 ○トヨタ自動車でエンジンの認証不正問題が発覚。トヨタ系列で開発・製造するディーゼルエンジンで認証不正。「ハイラックス」や「ランドクルーザー300」など国内向け6車種を含む全10車種の出荷停止。および国内4工場の生産停止を発表した。管理職レベルで不正を認知・承認しており、調査報告書ではコンプライアンス意識の欠落が問題点として指摘された。
- 30日 ○通常国会の召集に伴い岸田首相が施政方針演説。今年1年の政権方針を示した。重要テーマに能登半島地震の被災地復興、デフレからの完全脱却、派閥キックバック問題を受けての政治刷新、こども・子育て政策の抜本的な強化など。なお、通常国会の召集日は26日。施政方針演説は通常国会の召集日に行うのが一般的だが、今年は派閥キックバック問題を受けて、施政方針演説よりも先に与野党間での集中審議が行われた。

2月の出来事

- 6日 ○メローニ伊首相が来日、岸田首相と首脳会談を行い「二国間関係を一層強化」することで合意した。今年6月に予定されるイタリアG7サミット開催に向けての協力を確認し、防衛・安全保障分野における日伊関係の強化でも方向一致した。
- 9日 ○イトーヨーカ堂が北海道・東北から撤退することが決まった。親会社7&iホールディングスの中期経営計画に基づく事業整理の一環。地元経済および雇用への影響考慮し、廃業はせずに地元の企業などに店舗ごと事業移譲する。
- 日本を代表する音楽指揮者、小澤征爾さんが死去。88歳。小澤さんは1959年、24歳のときに渡仏。以降、欧米の名だたるオーケストラで指揮者として活躍した。
- 15日 ○日本の名目GDPが世界4位に後退、ドイツに抜かれた。日本の昨年1年間の名目GDPは4兆2,106億ドル。対してドイツは4兆4,561億ドルだった。日本の名目GDPは物価高と相まり昨年比5.7%増だったが、円安により日本円をドル換算すると目減りした。
- 自民党は、派閥による政治資金規正法違反事件を受け、関与した議員らに行った事情聴取の報告書を公表した。安倍派・二階派に所属していた85人の議員すべて（元議員3人を含む）がキックバックを受けていた。2018年～22年の間だけで総額5億7,949億円が収支報告書に記載されず、キックバックとして議員個人に流れた。議員85人のうち32人はキックバックであると認識していた。
- 17日 ○JAXA（宇宙航空研究開発機構）の新型ロケット「H3」、打ち上げに初成功。今回の打ち上げが2回目（2号機）だった。「H3」ロケットは1機あたり50億円で打ち上げられる低コストモデル（従来機は1機あたり100億円）。三菱重工など民間企業が主導して開発・製造した。
- 22日 ○日経平均株価が史上最高値を更新。22日付の終値は39,098円。1989年、バブル最中に記録した日経平均株価の戦後史上最高値となる38,915円を34年ぶりに更新した。
- 25日 ○札幌市北区のコンビニ店「セイコーマート北31条店」の店員3人が刃物で襲われて1人が死亡、2人が負傷した。43歳の男性容疑者は、店からの通報で駆けつけた警察官に殺人未遂容疑で現行犯逮捕された。調べに3人を刃物で刺したことを認めているが、支離滅裂な説明もしているという。
- 26日 ○昨年4月にNATO加盟したフィンランドに続き、スウェーデンもNATOに正式加盟。NATO加盟国は32カ国目。スウェーデンに軍事攻撃があった場合、アメリカほかNATO加盟国による集団的自衛権が適用される。スウェーデンはウィーン体制（1814年）のころから中立政策を維持してきたが、2022年のロシアによるウクライナ侵攻や侵攻の長期化を受け、スウェーデン国内でNATO加盟を求める声が高まっていた。
- 27日 ○厚生労働省が昨年1年間の人口動態調査（速報）を発表。出生数は75万8,631人となり、過去最低だった一昨年の79万人から4万人（5.1%）減少した。婚姻数も48万件と1933年と同等水準まで減少した（一昨年は51万件）。
- 29日 ○安倍派議員によるキックバック問題を受けて政治倫理審査会を開催。岸田首相が現職の首相で初めて同審査会に出席した。岸田首相は一連の問題を陳謝。不記載だった資金の使い道について、政治活動以外に使われた形跡なく、用途そのものに違法性はなかったとの見解を示した。
- 27日 ○福岡県は、1月末時点の住民基本台帳に基づく人口（速報値）を発表した。外国人を含む県内人口は509万1,167人で、同時点の北海道の人口508万8,470人を2,697人上回った。北海道は都道府県別の人口規模で、これまでの8位から9位に後退した。順位が落ちたのは、兵庫県に抜かれた2007年度以来。

3月の出来事

- 4日 ○日経平均株価が4万円台を突破。4日の終値は40,109円。高値は40,314円だった。日経平均株価は先月22日に34年ぶりに史上最高値(38,915円)を更新。4万円台を突破するのは、史上初。
- 山梨県で、富士山の登山通行料を徴収する条例が可決された。山梨県側登山口(吉田口)の5合目ゲートを通過する際、1人2,000円を徴収する。また、1日あたりの登山者数を最大4,000人に制限する。観光公害対策の一環。山梨県の条例であり、静岡県側から登山する場合は別。
- 5日 ○新型コロナ治療薬の公費負担を3月末で終了。これまで自己負担は最大9,000円止まりだったが、4月以降は全額自己負担に。保険適用で1万5千円前後になる見通し。コロナワクチン接種も今年末で無料接種を終了し、来年以降は自己負担とする。
- 8日 ○漫画家・鳥山明さんが急性硬膜下血腫で死去。68歳。鳥山さんは漫画「ドラゴンボール」「Dr. スランプアラレちゃん」の作者。人気ゲーム「ドラゴンクエスト」シリーズのキャラクターデザインも担当した。国内外から追悼の声が寄せられ、フランスではマクロン大統領がX(旧twitter)で追悼コメントを出した。
- 10日 ○宮崎駿監督「君たちはどう生きるか」が米アカデミー賞長編アニメーション賞を受賞。宮崎駿監督のアカデミー賞受賞は2003年以来2度目。そのほか、日本映画では『ゴジラ -1.0』が視覚効果賞を受賞した。
- 14日 ○同性婚が認められていないのは違憲として、同性カップルが国を訴えた裁判で、2審の札幌高等裁判所は、憲法では同性同士も異性間と同程度に婚姻の自由を保障しているという踏み込んだ判断を示したうえで、今の民法などの規定は憲法に違反すると判断した。同様の集団訴訟で、2審で憲法違反と判断されたのは初。
- 15日 ○国土交通省は、経営再建中のJR北海道に対し、JR会社法に基づいて3度目となる監督命令を発出し、同社に2024年度から3年間で1,092億円の財政支援を行うと発表した。JRが単独では維持困難とする赤字8区間(通称・黄色線区)について、26年度末までに、線区ごとに抜本的な改善方策を確実に取りまとめることを求めた。これまで、レール幅の検査データ改ざん問題により安全対策を求められた2014年1月と、経営改善を求められた18年7月の2回、監督命令を受けている。
- 17日 ○ロシアの大統領選挙で、プーチン大統領が再選。任期は2030年まで。ロシア議会が大統領経験者の任期をリセットする改憲案を可決したため、プーチン大統領の再度の出馬が可能となった。通算5期目だが、書類上は1期目。6年後にもう1度出馬できる。プーチン大統領は現在71歳。
- 20日 ○メジャーリーグ、ドジャースで大谷翔平選手の専属通訳を務めていた水原一平氏が違法賭博に関与したと報じられ、球団を解雇された。大谷翔平の銀行口座から違法賭博業者に送金していた履歴があり、大谷翔平の顧問弁護士は水原一平氏を窃盗で告発した。
- 24日 ○大相撲春場所、新入幕で東前頭17枚目の尊富士が13勝2敗で初優勝を果たした。新入幕優勝は1914年夏場所の両国以来、110年ぶりの快挙。初土俵から所要10場所での初優勝は、年6場所制が定着した1958年以降初土俵(付け出しは除く)で最速。尊富士は現在24歳。今場所が新入幕(幕内力士デビュー)だった。
- 26日 ○政府は、英・伊と共同開発している次期戦闘機に限り、条件付きで第3国への輸出を認めることを閣議決定。日本が防衛装備品の輸出協定を結んでいる国で、かつ戦争中(戦争当事国)でない国であれば輸出できる。この閣議決定と合わせて「防衛装備移転三原則」の運用指針も改正された。今まで、航空機エンジンや防弾チョッキなど殺傷能力を持たない防衛装備品に限り輸出を認めてきたが、今回の改正で条件付きで可能に。

その先の、道へ。北海道

北海道議会時報
第76巻第1号



編集 北海道議会事務局政策調査課

〒060-0002

札幌市中央区北2条西6丁目

TEL 011-204-5691

E-Mail gikai.seisaku1@pref.hokkaido.lg.jp

発行 令和6年（2024年）9月30日